PEACH-PIT

ローゼンメイデン

YJ
ヤンジャン
YJC

ローゼンメイデン

PEACH-PIT

集英社

9784088775661

ISBN978-4-08-877566-1

C9979 ¥600E

定価 本体600円＋税

1929979006006

雑誌 44265-66

1

「まきますか　まきませんか」
大学にもバイト先にも居場所を見つけられない青年が、
偶然手にとった雑誌「週刊少女のつくり方」。
その日を境に青年を取り巻く世界は変わり始める。
謎多きアンティークドール"ローゼンメイデン"を巡る、
不思議な物語が今、動き出す…！

YJ
ヤンジャン
YJC

YJ
ヤングジャンプ
YJC

ISBN978-4-08-877566-1

C9979 ¥600E

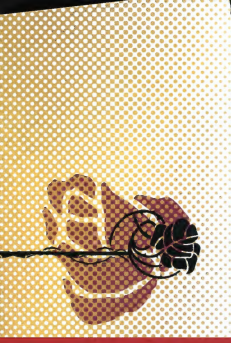
9784088775661

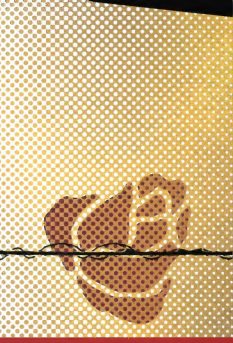
定価[本体600円+税]

雑誌 44265-66

19299979006006

「まきますか　まきませんか」
大学にもバイト先にも居場所を見つけられない青年が、
偶然手にとった雑誌「週刊少女のつくり方」。
その日を境に青年を取り巻く世界は変わり始める。
謎多きアンティークドール"ローゼンメイデン"を巡る、
不思議な物語が今、動き出す…！





絶賛発売中!!

YJ1月増刊「月刊ヤングジャンプ」は
「ローゼンメイデン」❶巻の
特製X'masバージョン
カバー付き!

「Rozen Maiden」新装版全7巻絶賛発売中!!

禁断のドールズファンタジー解禁!

薔薇乙女、目覚める。

謎と神秘に彩られた幻のアンティークドール
一際気高く咲く第5ドール真紅が今宵、貴方の元へ

PEACH-PIT祭り開催中

週刊ヤングジャンプにて大人気連載中!!

PEACH-PIT

集英社

PEACH-PIT祭り スペシャルGOODSプレゼント!!

A賞：PEACH-PIT描き下し「ローゼンメイデン」×「しゅごキャラ」×「ZOMBIE-LOAN」スペシャルBOOK……20名
B賞：「ローゼンメイデン」描き下ろしQUOカード(500円分)…100名

※選ばれた「しゅごキャラ」❶巻(通常版・特装版/限定版)、「ZOMBIE-LOAN」❶巻(スペシャルBOOK付/通常版)(1万人/1万数名)のいずれかに応募券が掲載されていますのでご注意ください。
※スペシャルBOOKはどの作品でのご応募でも内容は同じです。
※賞品のQUOカードは各作品のQUOカードを1枚合わせる。
※1人1回のご応募とさせていただきます。
※賞品の変更はご容赦ください。

PEACH-PIT祭り「ローゼンメイデン」応募のきまり

応募券を郵便ハガキに貼り(1ハガキ1応募)、あなたの住所・氏名・年齢・職業(学年)・電話番号・希望の賞品(A賞、スペシャルBOOKかB賞、QUOカードのいずれか1つ)を明記して、次の宛先まで応募ください。

◆宛先：〒101-8052　神田玉泉　郵便局書箱第65号
　集英社「週刊ヤングジャンプ」編集部「PEACH-PIT祭り ローゼンメイデン」係
◆締切：2009年1月31日(当日消印有効)
◆発表：賞品の発送をもって代えさせていただきます。

・応募券を郵便ハガキに貼ってご応募ください。
・ハガキ1枚につき応募券1枚をご応募ください。
・応募券がない、または2枚以上ある場合は無効となります。
・応募券は切り取らずにご応募ください。
・ハガキ1枚につき1名様のご応募とさせていただきます。
・応募券は、コピーなどの複製品でのご応募は無効となります。
・応募券は、ご応募の際、ハガキ以外に同封しないでください。
・応募券は、ご応募の際、ハガキ以外に同封しないでください。
・応募券は、ご応募の際、ハガキ以外に同封しないでください

PEACH-PIT

ローゼンメイデン

YJ ヤンジャン YJC

ローゼンメイデン 1

PEACH-PIT

集英社

ISBN978-4-08-877566-1

9784088775661

C9979 ¥600E

定価 本体600円+税

1929979006006

雑誌 44265-66

「まきますか　まきませんか」
大学にもバイト先にも居場所を見つけられない青年が
偶然手にとった雑誌「週刊少女のつくり方」。
その日を境に青年を取り巻く世界は変わり始める。
謎多きアンティークドール“ローゼンメイデン”を巡る
不思議な物語が今、動き出す…！

YJ ヤンジャン YJC

YJ
ヤンジャン
YJC

ローゼンメイデン

1

PEACH-PIT

集英社

絶賛発売中!!

YJ1月増刊「月刊ヤングジャンプ」は「ローゼンメイデン」❶巻の特製X'masバージョンカバー付き!

「Rozen Maiden」新装版全7巻絶賛発売中!!

禁断のドールズファンタジー解禁!

薔薇乙女、目覚める。

謎と神秘に彩られた幻のアンティークドール。
一瞬気高く咲く第5ドール真紅が今宵、貴方の元へ

PEACH-PIT祭り開催中

週刊ヤングジャンプにて大人気連載中!!

PEACH-PIT

集英社

PEACH-PIT祭り スペシャルGOODSプレゼント!!

A賞：PEACH-PIT描き下し「ローゼンメイデン」×「しゅごキャラ」×「ZOMBIE-LOAN」スペシャルBOOK……20名
B賞：「ローゼンメイデン」描き下ろしQUOカード(500円分)…100名

✓【締切日】で「しゅごキャラ」❶巻(通常版/特装版/限定版)、「ZOMBIE-LOAN」❶巻(ハガキ1枚発売日)、「ラブラブ エニックス」(ゲームボーイアドバンス)❶巻(ハガキ1枚発売日)のいずれかに添えて、プレゼント企画を実施中！締切日ごとにそれぞれオリジナルのQUOカードを1枚ご用意。
✓A賞のスペシャルBOOKはPEACH-PIT描き下ろしQUOカードを1枚合計3名。
✓B賞のQUOカードは各作品のQUOカードを1枚合計97名。
✓応募の際は下記の注意をご覧ください。

PEACH-PIT祭り「ローゼンメイデン」応募のきまり

応募者全員様へ：ハガキに【住所・氏名・年齢・職業(学年)・電話番号・性別・希望の賞品(A賞：スペシャルBOOKかB賞：QUOカードのいずれかひとつ)】を明記して、次の発売までご応募ください。

◇発売：〒101-8052　神田北郎　新便乱書箱第68号
◇集英社「週刊ヤングジャンプ」編集部「PEACH-PIT祭り ローゼンメイデン」係
◇締切：2005年1月31日(当日消印有効)
◇発表：賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

○応募者全員の個人情報は当社の規定に従って厳重に管理いたします。
○ご応募頂いた方に個人情報以外の目的で連絡したり、個人情報を他の目的に利用することはありません。
○賞品の詳細は変更になる場合があります。
○応募券はコピーでは受け付けておりませんのでご了承ください。
○ハガキ1枚につき応募券を1枚貼ってください。
○「応募のお知らせ」が届かない場合は、賞品の発送ができない場合があります。
○当選者の発表に関するお問い合わせにはお答えいたしかねますのでご了承ください。

ローゼンメイデン❶

©PEACH-PIT
集英社

ローゼンメイデン
1

ローゼンメイデン 1

contents

TALE 1
「まきません」
3

TALE 2
過去からのメール
39

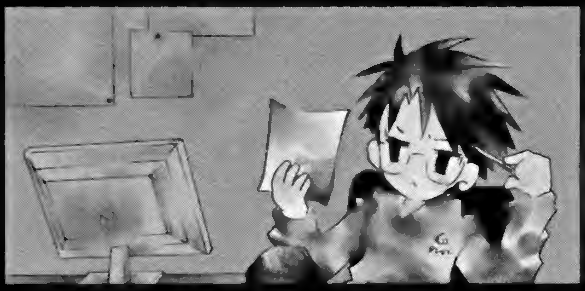
TALE 3
まいた世界　まかなかった世界
73

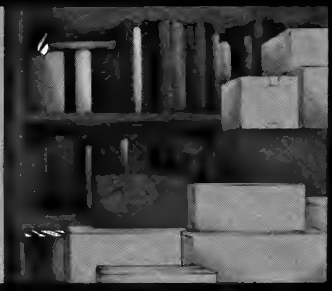
TALE 4
新たなる訪問者
107

TALE 5
僕の居場所
134

まきますか　　まきませんか

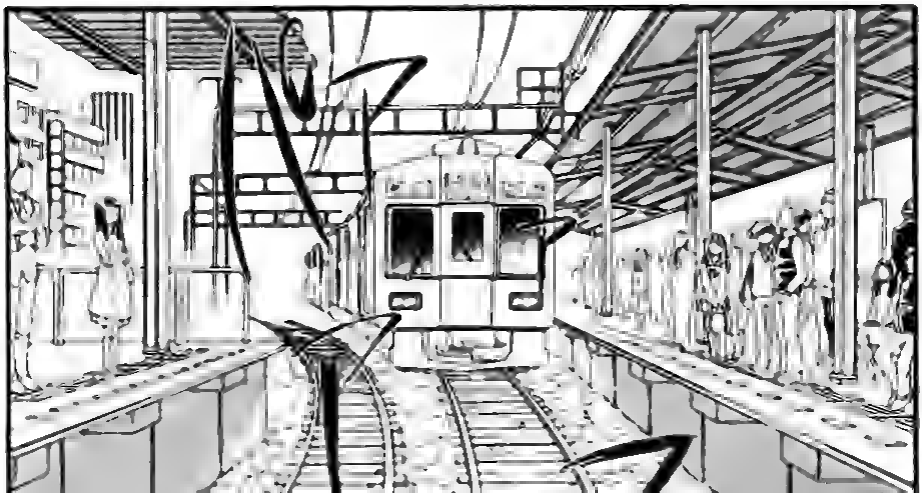
TALE 1

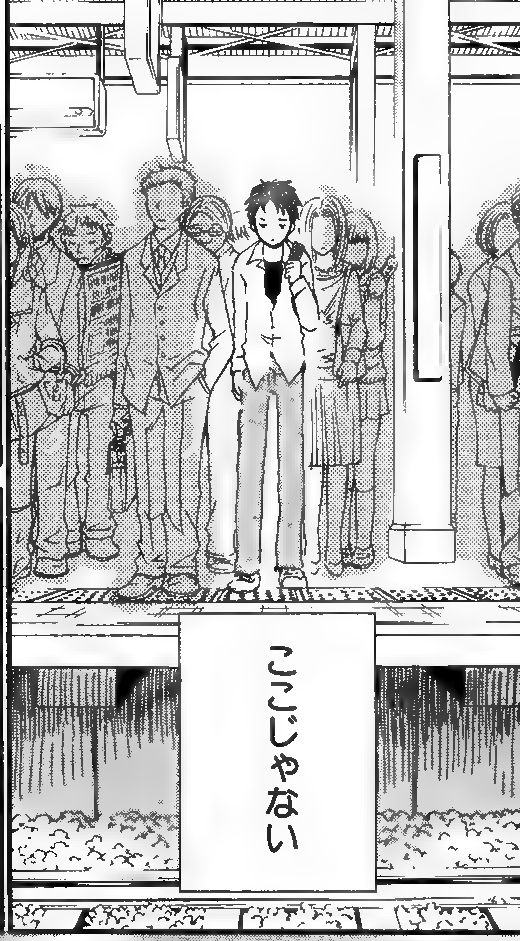




TALE 1

ここじゃない




ここじゃない

僕の
いる場所は
ここじゃない

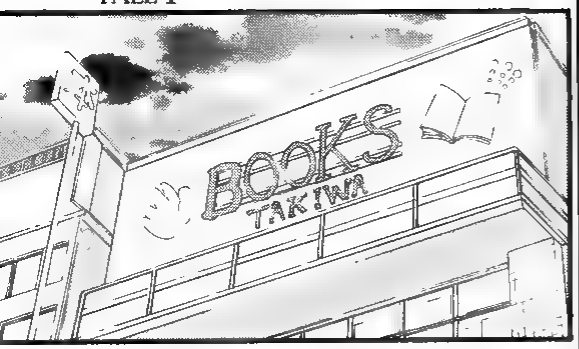
兄さん兄さん
もうサークル
決めた？
オールラウンド系
スポーツ同好会
で――す
ねーさーん
新入生ー？
なんだ
2年かよ
ラグビー部

ここでもない——
ガタン

なんで
わざわざ……
他の席も
空いてるだろ
…クソ
あれ？
人いたんだ
ホントだ
気づかんかったし

あんな人
いたっけ？
いたいた
…名前なんだっけ
さ…し…？
わからんし
いっつも
暗——い顔して
一人でいるよね

こんな大学
来るつもりじゃ
なかった
こんなバカ
しかいない所
本当なら
もっと僕は
オタク
なんじゃん
いかにも友達
いなさそ——
漫画が友達
なんじゃん
漫画が
アキバ系？
メイド喫茶
入り浸ってたり？
ちょっと——
聞こえるよー
あーそーいえば
教授に
聞いたんだけど——


BOOKS
TAKIWA

ウィーン
エ――
ウソでしょ
店長――
いやいやホント
それでね…

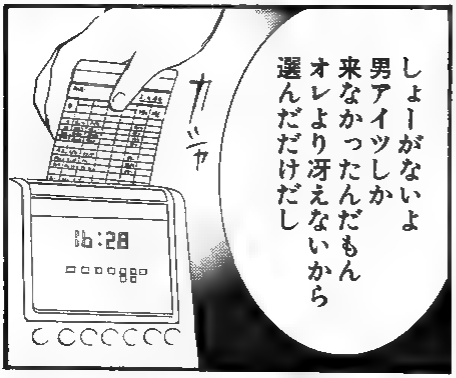
あの人 昔
ヒキコモリ
だったらしいよ

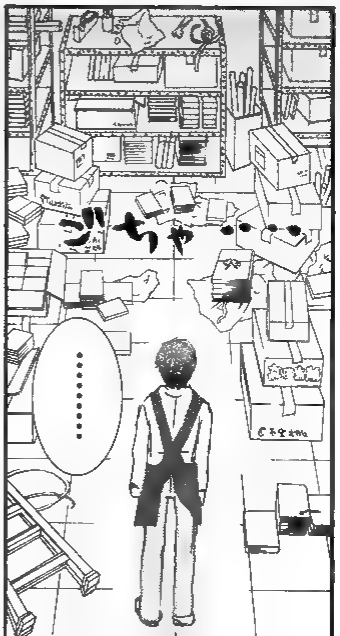
いらっしゃいま…
なんだオマエか
クスクス
挨拶くらい
しろよ

死ね
……はよ――
ございます
裏に仕事
たまってっかんなー

あいつ入ってくると照明も暗く感じるっていうか
ウザイんだよねいるだけで
そんな…面接したの店長じゃないですか

STAFF ONLY
…あの人いつも静かですよね
いーって優しい言い方しなくてあーいうのは暗いって言うんだよ


しょーがないよ男アイツしか来なかったんだもんオレより冴えないから選んだだけだし
カバヤ


ゴちゃ……
……

アイツ今日もまともに働かない…
バカ高卒の雇われ店長のくせに
体動かさないでどこ使って働くんだよ

いつも同じ自慢話で
バイトの女みんなに
コナかけてる
それに
カン違いしてる
女もウザイし
馬鹿のまわりには
馬鹿しか
集まらないんだな

あいつ高校
行ってないんだぜ

ココしかバイト
受からない
僕も僕だけど…
そういやさ——
斉藤さん
知ってた？
えっ ウソ
だってたしか
大学生だって…
マジマジ俺
履歴書見たもん
高校行かないで
大検取ったらしいよ
いるんだね——
そういうヤツ

あは…店長
聞こえますよー？
わかっといた方が
いーんだって
あーゆーのは
世の中出たって
浮きまくり

はっきりは
言わないけど
俺が思うに——
アレは中学時代
ヒキコモリか
不登校だったね！
中学で
いじめられてたん
じゃねーの？

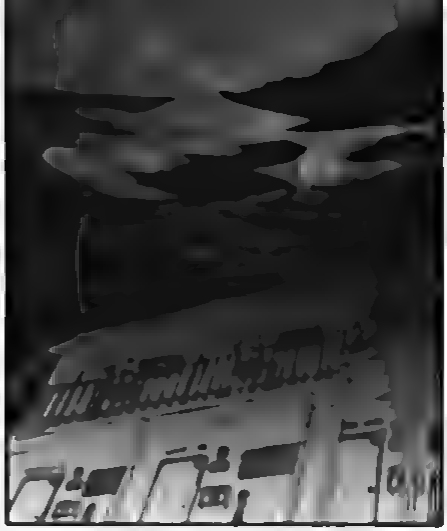
イジめられてたヤツって
目ぇ見ればわかんだよ
人と目 合わせねーし
合わせたとしても
どっかキョドってて
自信無さそーでさ
結局 学校でも
負け犬だったヤツは
社会に出ても
一生負け犬なんだよ
どーせ大学だって
途中でやめるに
決まってるね

ねーよ

お前
以下は

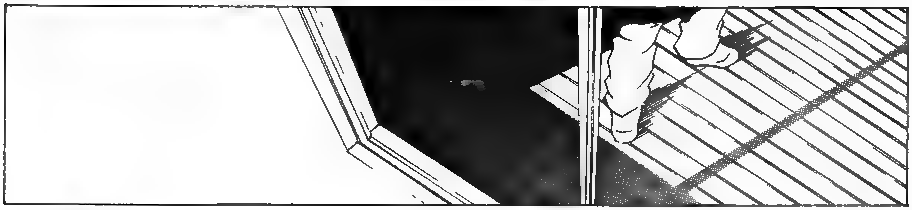
なんてこん
覚が忍して
だよお前が
信満々なの
馬鹿だから
んだよ!!
虫以下でご
屑だからな
だよ!!死ね
消えろ!!死ね

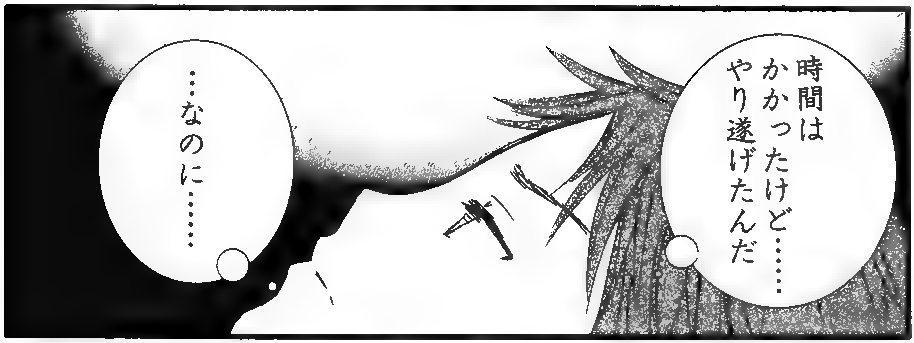
島田

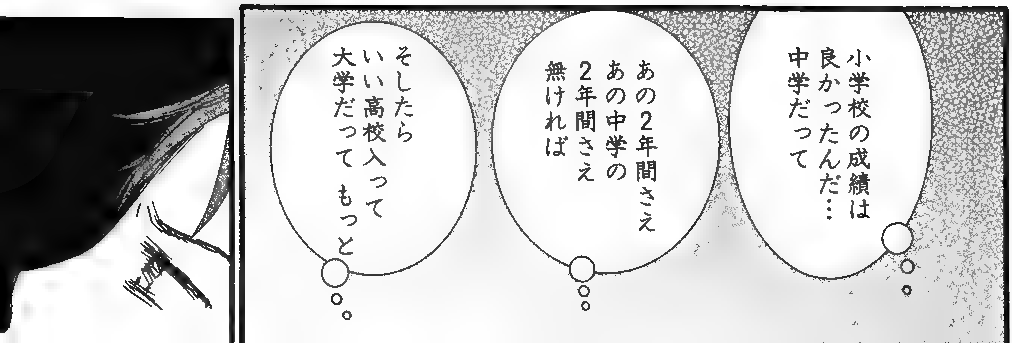


こんなはずじゃなかったのに
あの頃の僕とはもう違うのに

ただ
繰り返しの
毎日
外に出れば
何かが変わる
と思ってた
それを
僕は……

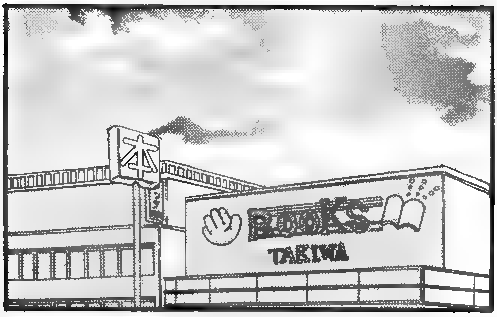


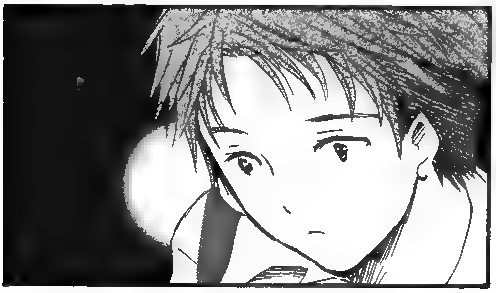

時間は
かかったけど……
やり遂げたんだ
…なのに……

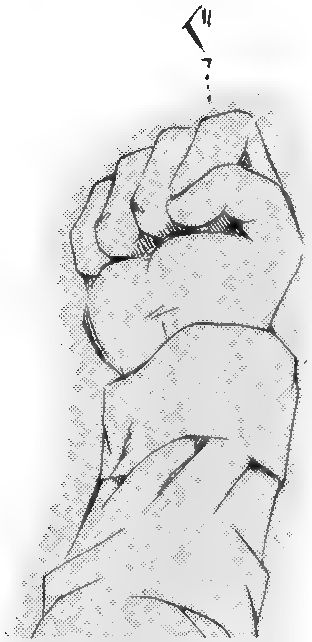

小学校の成績は
良かったんだ…
中学だって
あの2年間さえ
あの中学の
2年間さえ
無ければ
そしたら
いい高校入って
大学だってもっと

時間が
戻せたら

あの頃から
やり直せたら…







聞ーたことない
出版社だったし
倒産でもしたんだろ
テキトーに
捨てといてくれよ
いいのかよ…
プルルル
プルルル
もしもーし
どーも
駅前店でーす
本店に怒られたら
僕のせいに
するくせに…
ゴト
週…刊
週刊
少女のつくり方
アンティークシリーズ
第1創刊
1号
創刊号特別価格
1,280円
わかりやすい
解説つき
匂の
アンティークドールを
あなたの手で
ここに復刻
名人形師ローゼン
創刊記念
特別付録
薔薇の薇
「少女のつくり方」…？

毎号パーツが付いてきて
全て集めるとあなただけの
ローゼンメイデンが出来上がります

あぁ……
よくあるよな
こういう雑誌…

途中でやめちゃう
根気ないヤツが
多いんだ

ぱら

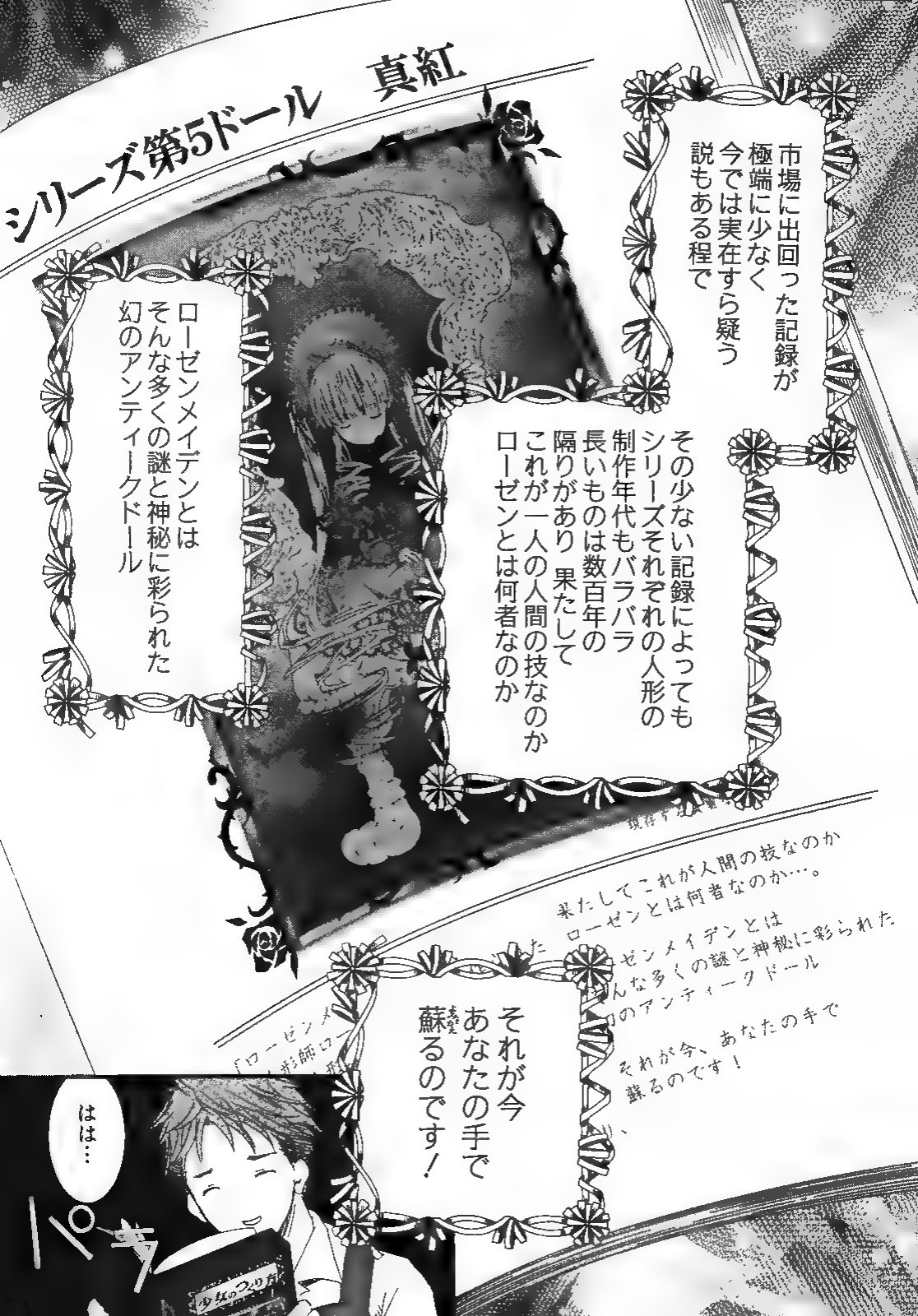
ローゼン…？
なんだ…

シリーズ第5ドール　真紅

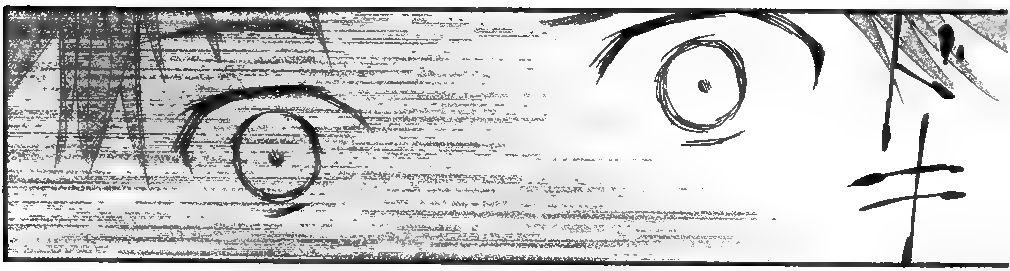
市場に出回った記録が
極端に少なく
今では実在すら疑う
説もある程で

その少ない記録によっても
シリーズそれぞれの人形の
制作年代もバラバラ
長いものは数百年の
隔りがあり 果たして
これが一人の人間の技なのか
ローゼンとは何者なのか

ローゼンメイデンとは
そんな多くの謎と神秘に彩られた
幻のアンティークドール

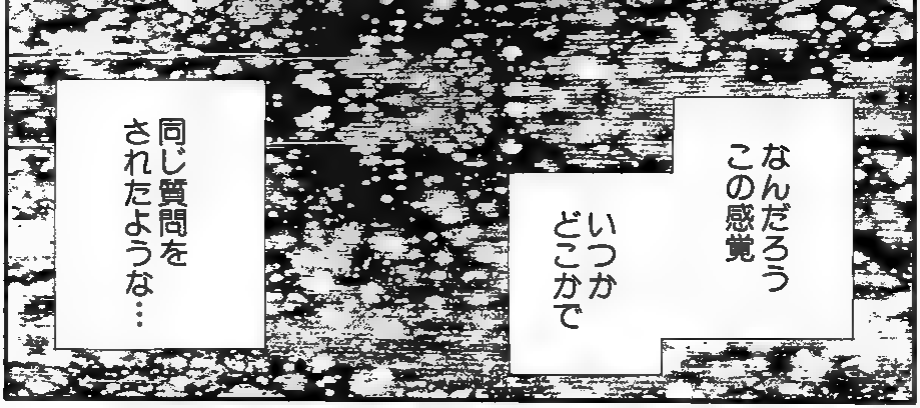


まきますか
まきませんか



週刊 少女のつくり方
1
2nd
復刻
メイデン
なんだ今の…
乱丁？
……

ぱたん

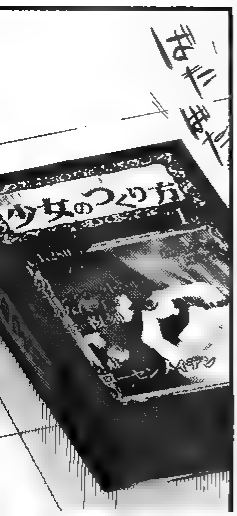

なんだろう
この感覚
いつか
どこかで
同じ質問を
されたような…

創刊記念
特別付録
創刊記念
特別付録
「薔薇の薇」…
薔薇の薇

――っと…

結構重いな…
真鍮か何かか
おい！
いつまで
やってんだー

あっ…すっ
スミマセン


ぎゅ
少女のつくり方

ん？

ポーン

何コレ…
宅配便？

またあの大家
勝手に部屋
入ったのかよ…

実家からか？
……ったく

どーせ
いらないモン
送っ…

て……

てぁあ――!?
なっ…なんで!?
どういう…
あ…まさか
ゼンマイ持って
きちゃったから?
いや そんな
関係ないか
…この部屋の
前の住人宛て
…か…な…
やべ…
開けちゃっ…
…か…
鞄(かばん)……?
第2号の付録は
完成したドールを
収納できる鞄と――
そして
少女のつくり方
2

ゆっくりと蓋を開けてみて下さい
…なんだコレ…
ローゼンメイデンに共通しているのは大腿部内側に刻まれたサイン
空洞？
この筆跡は同じ人物のものと見られており――
大…腿部…って太もも!?
ぱっ
うわっ…

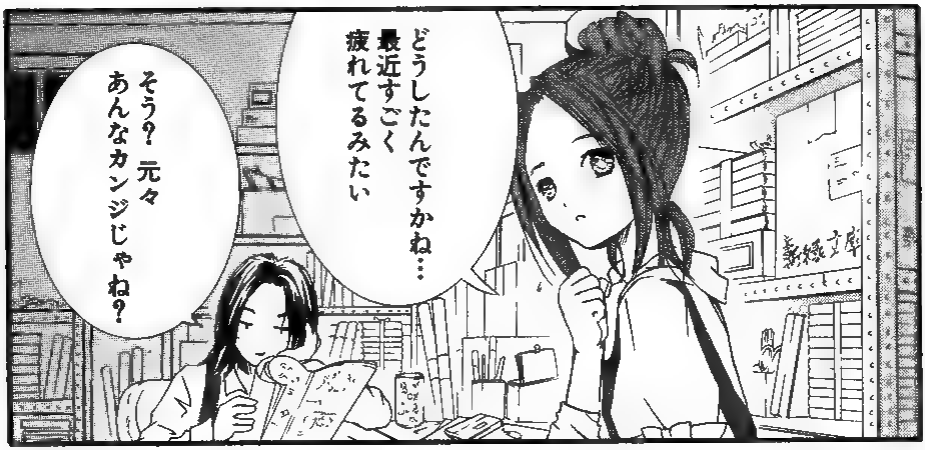
毎号届くパーツを
全て集めて作る
あなただけの
ローゼンメイデン
お届けするドールは
薔薇乙女の姉妹の中でも
一際気高く咲く
第5ドール
真紅
真紅…

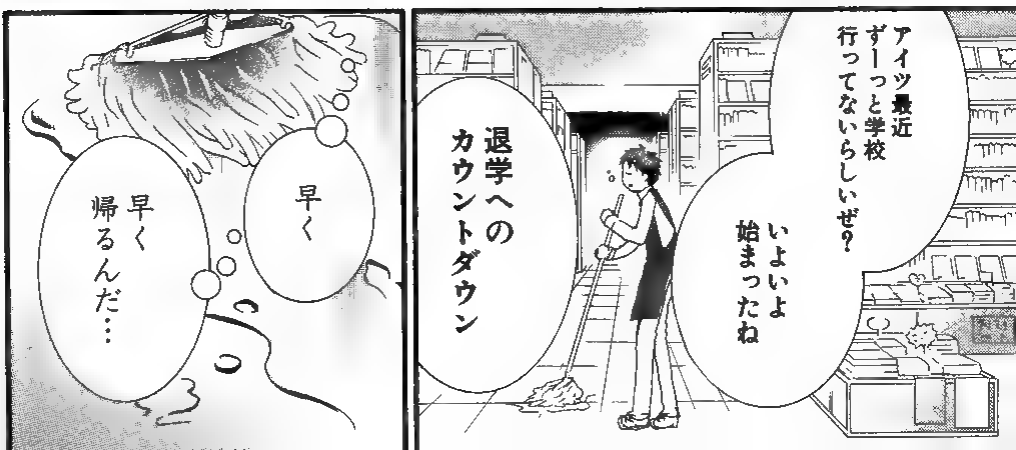
パラ
…っ……
作るったって
素人がどうやって…
あ 作り方も
載ってるのか
……ふーん…
パラ
道具もついてる
へ――…
……
……
どうぞ
あなた様の
手で

「真紅」を眠りから
目覚めさせて下さい

右手が痛い
ヤスリの
せいだ

昨夜は根詰め過ぎたな…
でもクレイ盛るとどうしてもヤスリ掛けは丁寧にしないと…
もっと効率のいい方法…
歯医者の機械みたいなのがあればなー
歯医者…そうだ！
電動ハブラシ！アレの先端にスポンジペーパー貼りつけて
お兄さん！ちょっと！
あっ…はいすみません
ありがとうございました…
ちょっとお兄さんおつり！


どうしたんですかね…最近すごく疲れてるみたい
そう？元々あんなカンジじゃね？


アイツ最近ずーっと学校行ってないらしいぜ？
いよいよ始まったね
退学へのカウントダウン
早く
早く帰るんだ…

あれ…？ 店長
レジ金千二百円
合いません
あ ホント？
けどオレ今日
レジ打ち
してないから
合わせてから
あがってね
え…
で…でも…
あーもしもし
オレ――
どこ集まっ
てんのー？
んじゃ
おつかれ――
……
見つけた
ここ
二重打ち
あ…
ありがとう…
今日はアレが
届く日だってのに…
残業なんか
してられるかよ

あっ…
あのさっ
途中まで一緒に
帰ってもいい？
……
……
…この間…
ごめんね
え？
店長が感じ悪い事
言ってた時……
一緒に笑ってたりして
ああ…なんだ
別に…
ううん…その場で
良くないですよって
ちゃんと言えたら
良かったのに…

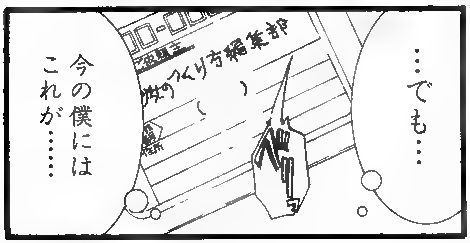
月謝の事考えると
クビになれないぞって
ついビクビクしちゃって
ダメだね
私
月謝って…
学校の？
ううん
劇団の養成所…
月謝と生活費
稼がなきゃいけないからさ
今やってるバイト
1コでも切られたら
ヤバイんだ――

劇団…えっ
斉藤さんて
女優さん？
いやいや全然！
準劇団員だし
公演したって身内しか
来ないレベル
だからっ
でも…
すごいよ
いやいや…ウチに余裕
あったら 私も大学生に
なってみたかったよ
そーかな…
僕みたいな三流私大じゃ
行く意味ないよ…
皆サークルとか
馴れ合ってばっかで
そういうの！
味わって
みたいじゃん！
今は芝居より
バイトの時間のが
長くてさ
いいな――…
好きな事に
思いっきり時間使えて

好きな事に
思いつきり
か

…ふん

いいよな…夢とか
熱中できるものが
あって…
そういうのが
見つからない不幸
だってあるんだ


…でも…
今の僕には
これが……

「週刊 少女のつくり方」
休刊のお詫び

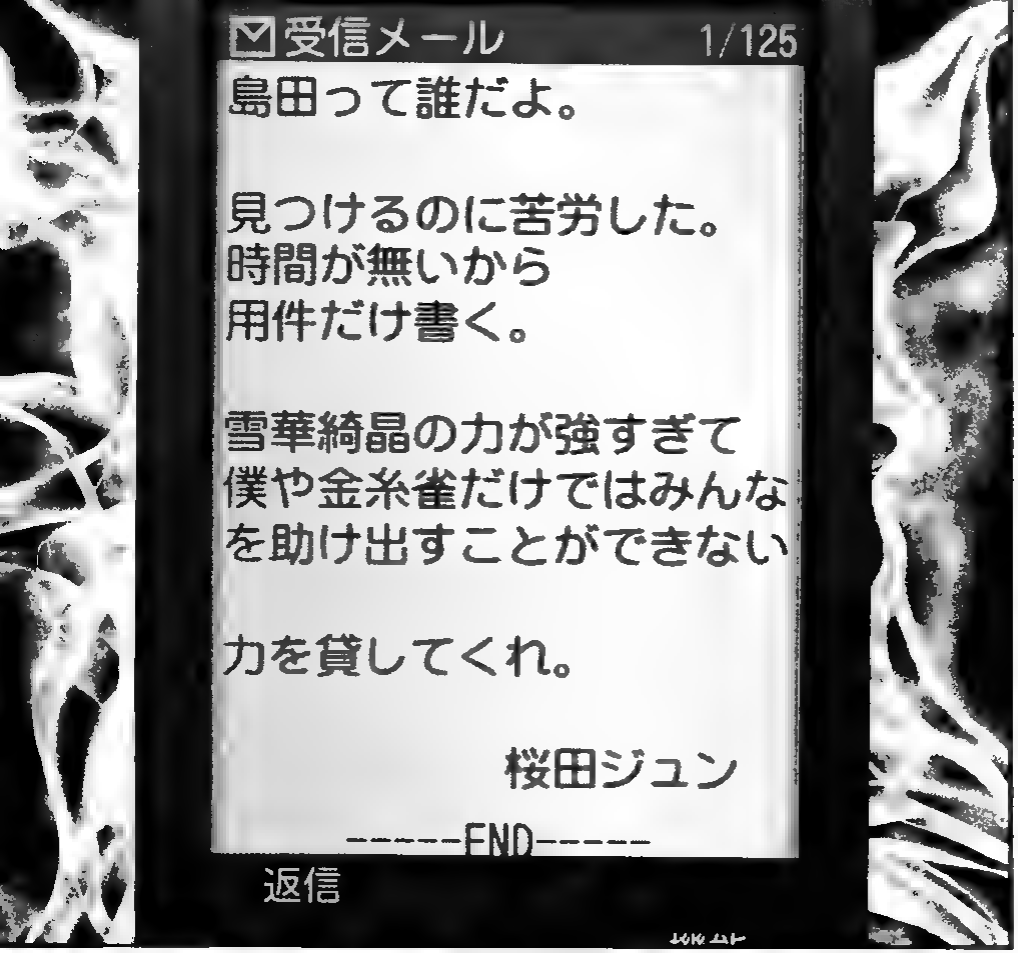
ちょっ…なっ
嘘だろ……
ふっ…ざけるなよ!!
ココまで作らせといて休刊て!!
せ…せめて残りのパーツだけでも
なお残りのパーツにつきましてはお客様自身の手でnのフィールドにて回収して頂く事となります
当方でも最大限の努力を致しましたが第七ドールの妨害により叶いませんでした
ワケわかんね…
ピピピ

ッあ――もうッ
うるせ――ッ
誰だよ
こんな時にッ
ぱくんっ
……
このアドレス…
僕がすごい昔に
使ってた……
Sub 誰だよ。
…誰だよって…
オマエが誰だよ
Sub 誰だよ。
島田って誰だよ。
に苦労した。
見つけるのに苦労し
時間が無いから
男性だけ書く。
……
…は…？
雪華綺晶の力が強す
僕や金糸雀だけではみ
時は出すことがで
ゆ…き…
何…この
電波メール…

力を貸してくれ。

桜田ジュン

TALE 2


受信メール 1/125
島田って誰だよ。
見つけるのに苦労した。
時間が無いから
用件だけ書く。
雪華綺晶の力が強すぎて
僕や金糸雀だけではみんな
を助け出すことができない
力を貸してくれ。
桜田ジュン
-----END-----
返信

桜田ジュンて……僕？
これ僕が中学の時使ってたアドレス…

中学の僕からのメール…？
はは…
自 ル
受信メール
島田って誰だよ。
見つけるのに苦労した。
時間が無いから
用件だけ書く。
我ながらバカな事聞いてみるけど…
キミは昔の僕なの…か？
――っと…
そうだよ。
わっ
返信はやっ
中学の時に届いたDM（ダイレクトメール）を覚えているか？
お前はまかなかった世界の僕で
僕はまいた世界の僕
時間の流れ方がちょっと違うけど……
僕は中学時代のお前なんだ

あの頃から
やり直せたら…

まさかな…
あっ
それはそうと…
なんで島田なんて
表札出してたんだよ

それは単に
前の住人のままって
だけで…
個人情報
軒先になんて
ぶらさげてられるかよ
個人情報って…
表札だろ

…なんか小さいな お前
未来の僕ってこんなかよ
か…かわいくない…
昔の僕って
こんなだっけ？
大雑把に
説明するぞ

ローゼン
メイデンは
全部で七体
第一ドール水銀燈
第二ドール金糸雀
第三ドール翠星石
第四ドール蒼星石
第五ドール
真紅
第六ドール
雛苺
最後に第七ドール
雪華綺晶…
コイツがクセモノだ
ゆ…
やっぱ読めない。
人形達は
「アリスゲーム」という
名のもと戦っていて
ローザミスティカという
お互いの魂のかけら
(みたいなもの?)を
奪い合ってる

人形達の戦いには
力の媒体になる
人間が必要で

一体に一人ずつ
マスターがつく

ただ一人の勝者だけが
「アリス」という
至高の少女になれる

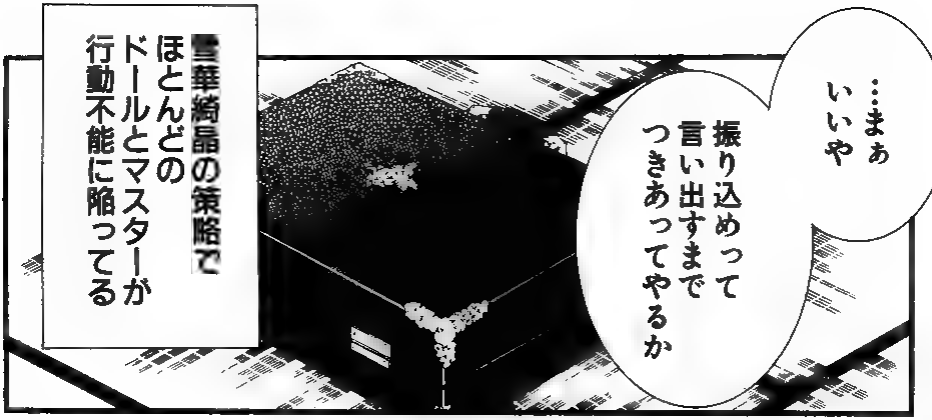
僕は
まいた・・ことで
真紅のマスターになった

ここまで
わかった？

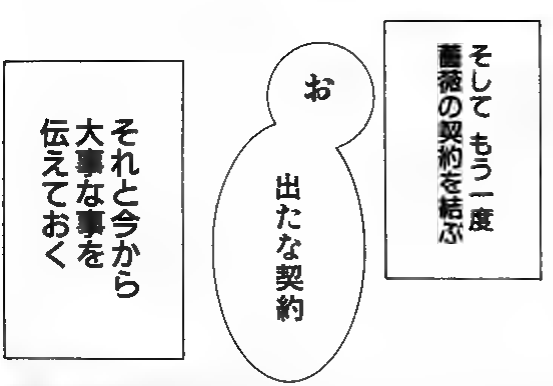
あんまり……

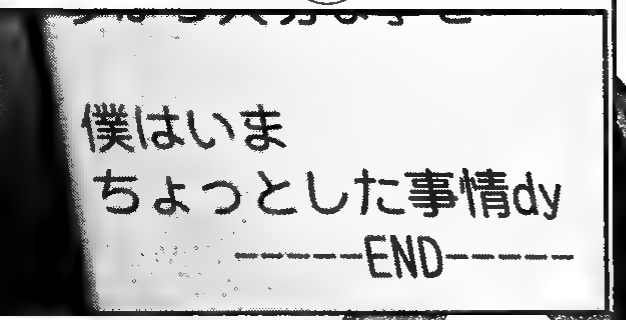
……って流れで
マジレスしちゃってる
けど…

過去の僕から
メールって…
イタズラにしても
痛すぎだろ


…まぁ
いいや
振り込めって
言い出すまで
つきあってやるか
雪華綺晶の策略で
ほとんどの
ドールとマスターが
行動不能に陥ってる

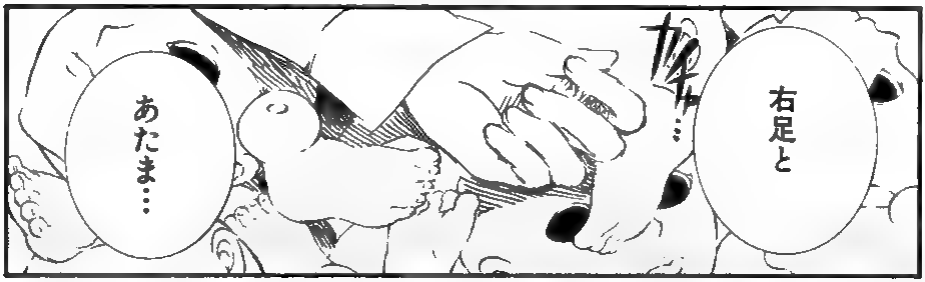
まず僕は
真紅を救い出す


そして もう一度
薔薇の契約を結ぶ
お
出たな契約
それと今から
大事な事を
伝えておく


僕はいま
ちょっとした事情dy
-----END-----

…なにコレ
タイプミス?
ちょ…
続きは??
しーん…

は――
くだんねっ
やっぱ
イタズラかよ
そんな事より真紅の
残りのパーツだよ
それさえありゃ
どーだっていいんだ
右足と頭…

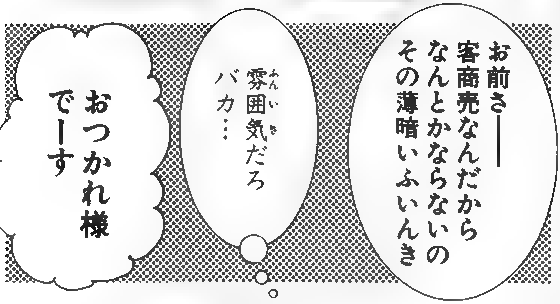

右足と
あたま…

……
え?

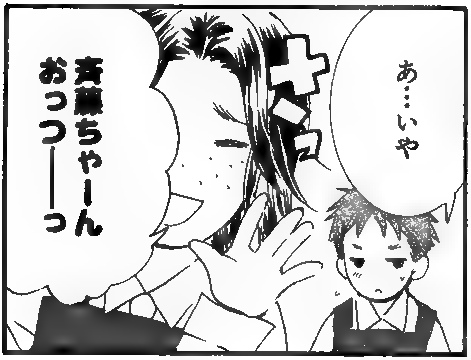
な
わ
わあっ……
ナビばっ
あっ…
なん…え?
今の
ゆ…夢?
どっから?
どこまでが?
BOOKS
TAKIWA

ガチャッ
うわっ
なんだよオマエいたの？
はぁ…

はぁ…


お前さ——
客商売なんだから
なんとかならないの
その薄暗いふいんき
雰囲気だろ
バカ…
おつかれ様
でーす

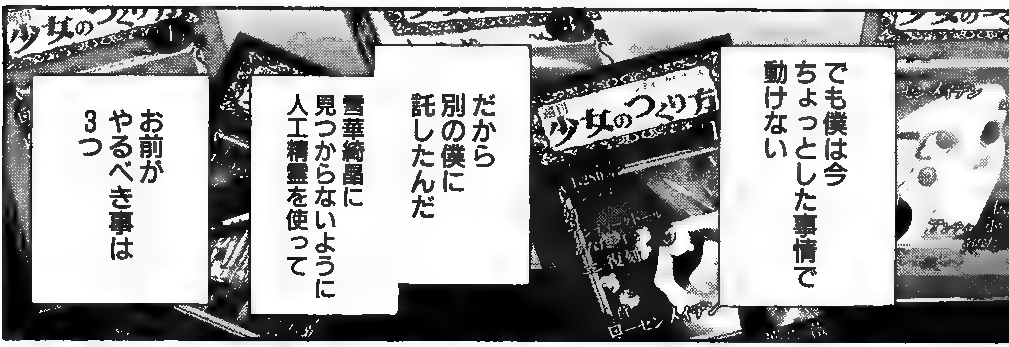
あっ
桜田くん！
昨日は
ありがと

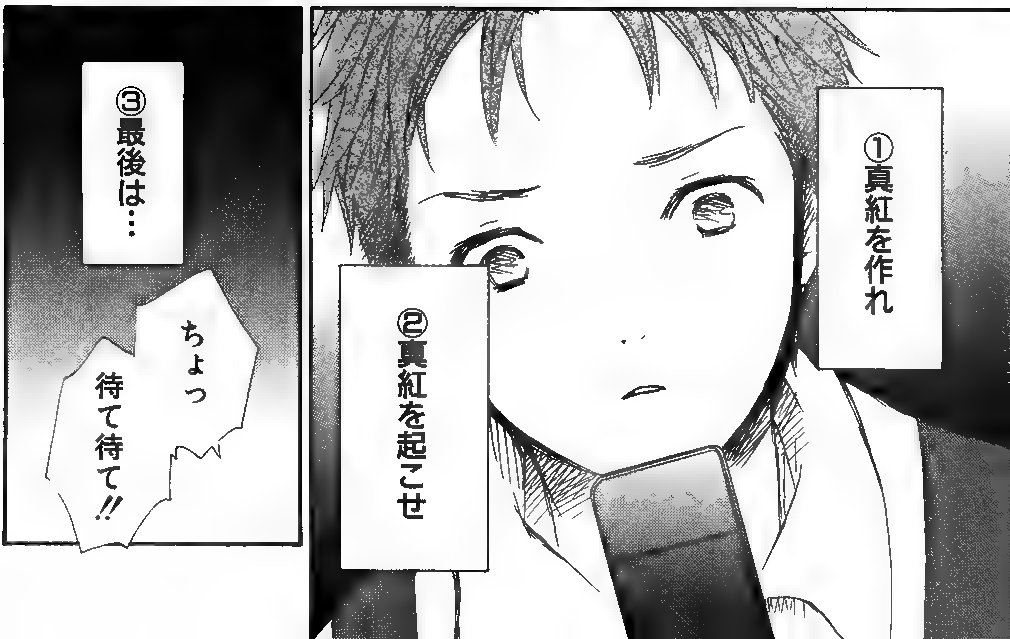

あ…いや
斉藤ちゃーん
おっつ——っ

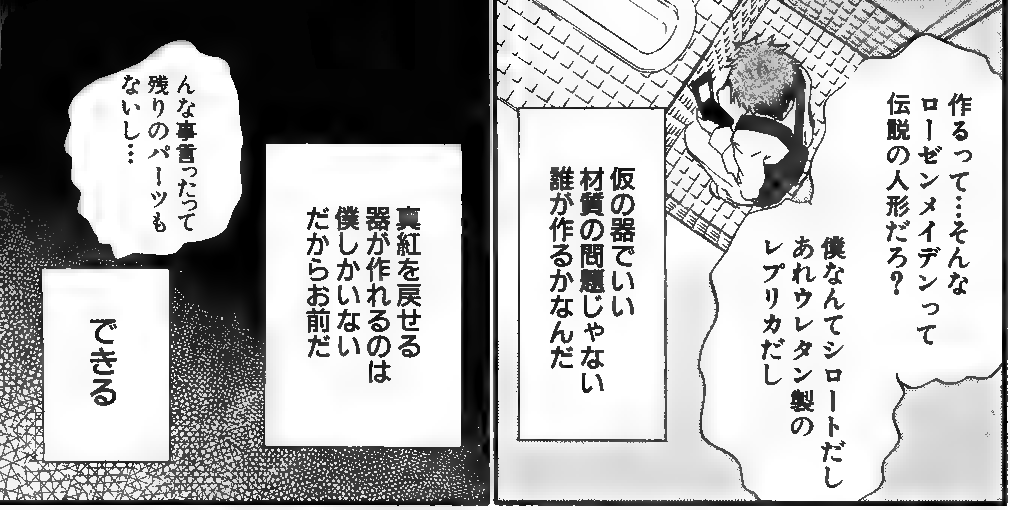
昨日はごめんねー
オレが来なきゃ
始まらないって
友達がうるさくてさー
はぁ…
……

ピピピピ
!!
聞いた!? 斉藤ちゃん
アイツの味気ない
着信音
あ…そ
あっ はい
私と一緒
ハァ
ハァ
ピピ
ピピ
ピピ

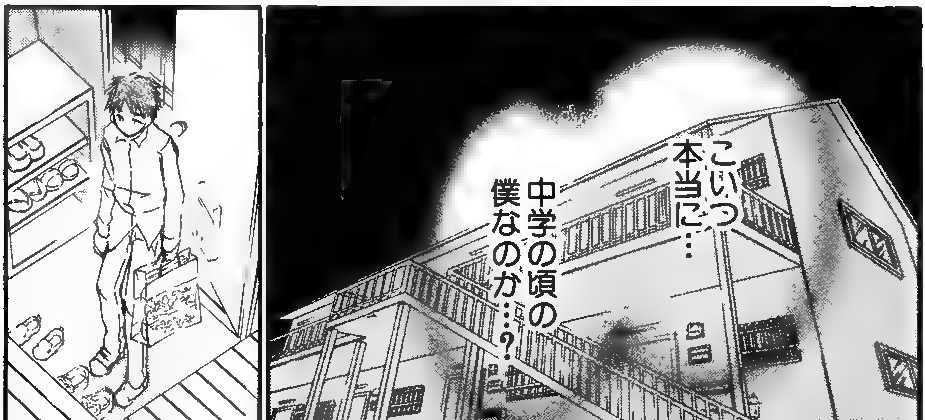
い……
今頃…？
ごめん
回線切られた
えらそうに
…まぁいいや
こっちとそっちでは
体感時間も
違うらしい
時々
コマギレになるけど
勘弁しろ
真紅を呼び戻すには
体が必要だ
真紅の意識が宿るに
ふさわしい体がな

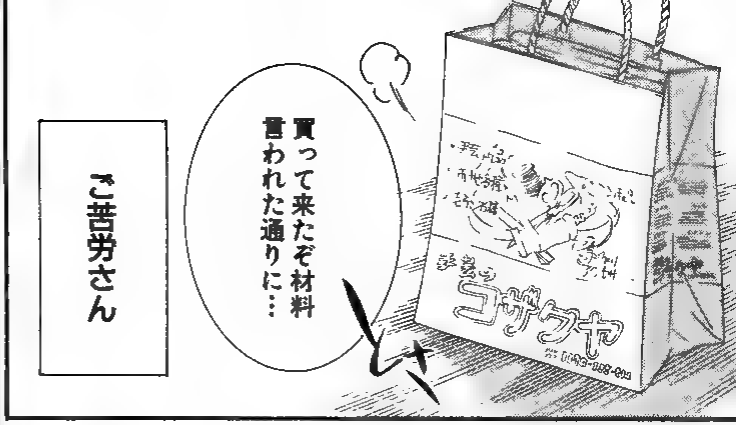

でも僕は今
ちょっとした事情で
動けない
だから
別の僕に
託したんだ
雪華綺晶に
見つからないように
人工精霊を使って
お前が
やるべき事は
3つ


①真紅を作れ
②真紅を起こせ
③最後は…
ちょっ
待て待て!!


作るって…そんな
ローゼンメイデンって
伝説の人形だろ？
僕なんてシロートだし
あれウレタン製の
レプリカだし
仮の器でいい
材質の問題じゃない
誰が作るかなんだ
真紅を戻せる
器が作れるのは
僕しかいない
だからお前だ
できる
んな事言ったって
残りのパーツも
ないし…

僕ならできる
だから
お前もできる
できない事なんか
何もない


こいつ
本当に…
中学の頃の
僕なのか…？



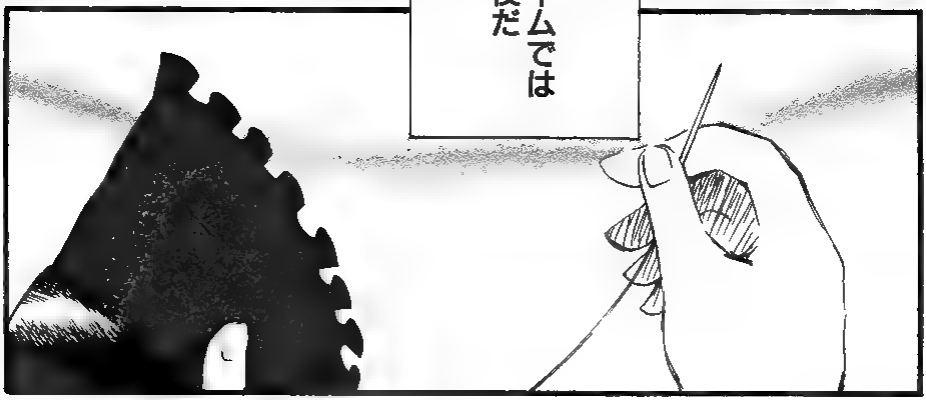
ご苦労さん

怒るって…
あの真紅が？
あんなにキレイ
なのに…

冗談だろ？

…その点について
僕からの
コメントは控える

アリスゲームでは
人間は脇役だ



僕も戦いに
巻き込まれて
閉じ込められてる

こんな事してるの
雪華綺晶に
見つかれば
殺されるだろうな

ふーん…
こえ――な
ゆっきー

誰だ
ゆっきーって

いや…
雪華綺晶って
読めないから

「キラキショウ」

金糸雀は？

「カナリア」！
お前本当に
19歳の僕かよ！

悪かったな！
真紅以外は文字化け
みたいな名前だろ

お前こそ本当に
14歳の僕かよ
生意気すぎだろ

うん

まだ
不登校だし

性格も暗いって
自覚あるし

…口のきき方に
気をつけろよ
大学生だぞ
こっちは

へ。

高校は
ウソだけど

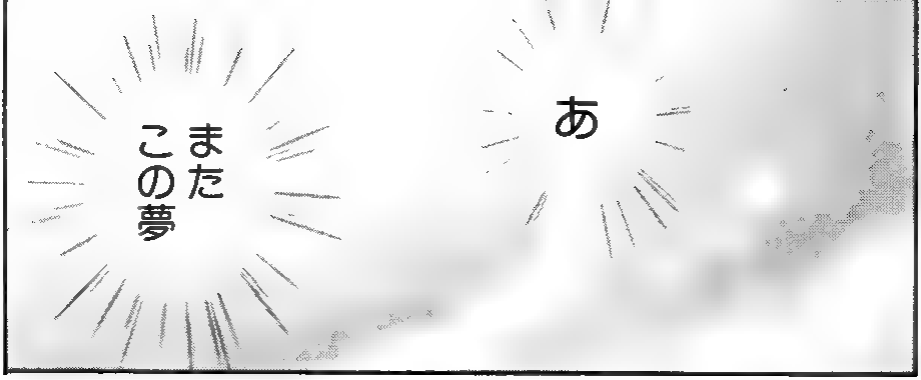
大学？
すげーじゃん！

中学も高校も
行ったんだ

一人暮らし？
姉ちゃんは？

バイトしながら
一人暮らし…
姉貴は実家で
フツーにOL
心配してしょっちゅう
いらないモノ
送ってくる…
いいな一人暮らし…
ウチは姉ちゃんが
うるさくてさ
知ってるよ
まさか急に
髪染めたりコンタクトに
変えたりしてないだろうな
やめろよ そういう
北の国から
みたいなの
う
…マジかよ
だせ――…
こんなんが
未来の僕かよ
ぶん殴りたいな
コイツ
できた…!!

どーだ…
ばたっ…
画像きた
ブランクのわりに
悪くない
さすが僕
…やっぱ
かわいくねーな
…けどこれじゃ
ただの
トルソーだ
はやく…
他のパーツを
……
…真紅…


あ
また
この夢

む…
びっくりする気力も
残ってないや…
あれ？
真紅の
ボディー…？
気になりすぎて
夢にまで
見るなんて…
ピピ…
ん？

なっ…
ケータイ？
ピピピ…
夢ん中まで？
ぴくん

見つかった！
お前は
雪華綺晶に
見つかった！
えっ？
ヤバイ
今そっちに
向かってる
違う！
だって
ここ
僕の夢…
見つか…？
え!?
そこは おそらく
nのフィールドだ
夢の世界は
無意識の領域と
繋がってるんだ
ど…
どうすりゃ
いいんだよ
?-?-?

そこにあるパーツは
雪華綺晶の作った
フェイクだ

本物のパーツも
その中に
隠されてる

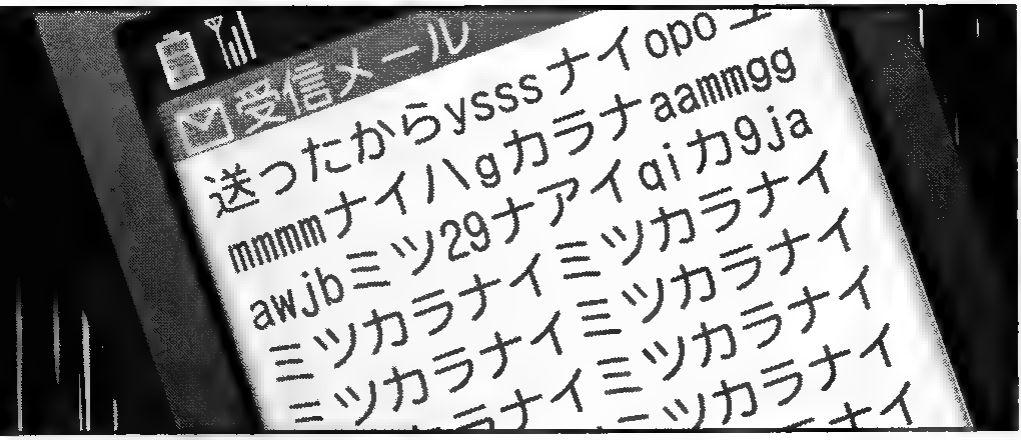
真紅を
完成させて
起こすんだ

こっ…
この山から!?

無理だって
……おい!!

今 救援を
そっちに

真紅を
頼む!



ひゃ…

ばっ

ケイ

し…
しまった
…この中から…
探す…？
見つかれば
殺される
だろうな
でも…
や…
やってみるしか
…
違う…
入らない
カチャ
これも
違う…
カチャ
……
……

…だめだ…
こんなの
何日やったって
できっこない…
できる
アイツは
子供だから
言えるんだ……
この歳になると
現実が色々
見えてくるんだよ
できる事より
できない事の方が
多いんだって…
できない事なんか
何もない
ガキが…っ

精一杯頑張って…
何かひとつ
やれたって…
外に出れば そんなの
ほんの些細な
どうでもいいこと
だったって…
天井が見えて
くるんだよ
「自分はここまで」って
限界が…！
真紅を頼む
クソ…
つぎ…

ガチ
あった…
右足……

じゃあ他も
この近くに…
キョロ
キョロ
よし…っ
頭…
あとは
頭だけ…

とれな…
キィ…
なんだコレ…
白いツタ？
この…唇…
このアイホール…
真紅
ラッ

真…紅…
①真紅を作れ
②真紅を起こせ
お…お…
起こすんだよな

お…
お――い…
あ…
やわらかい
？
起きないぞ…
ガバッ
③最後は…
あ…

え…
防御しろ
聞いて…な…
くそ

TALE 3

なっ
ちょっ…
えっ
これが
真紅…!?

しゃ…しゃべった？
僕の真紅が…？
夢じゃないのか？
いや夢か…

ふれるな
あっつ

ぼ…防御って
こういうコト…？
まったく…
あきれるわ

お前
まかなかったジュンね

…ス…
スミマセン…
よろしい
な…なんか
この人形…
イメージと…？
ぴしゃり
レディーの足を
さかさまにして
持つなんて…
わかってはいたけど
人間のオスは
想像を絶する位
下劣ね
白薔薇…

あれ…このツタいつの間に腕にも…?
残念ね
お前は もう繋がれてしまった
扉のむこうの世界から
…真紅…っ!?
いいこと? ジュン 時間がないわ
お前は
再び答えを選ばなくては——
何…え!?
待っ…

し…っ

なん…夢？
また？
でも…たしかに
真紅が…

チュン…
チュン

じゃあ
やっぱり…
はぁ――…
ゴッ

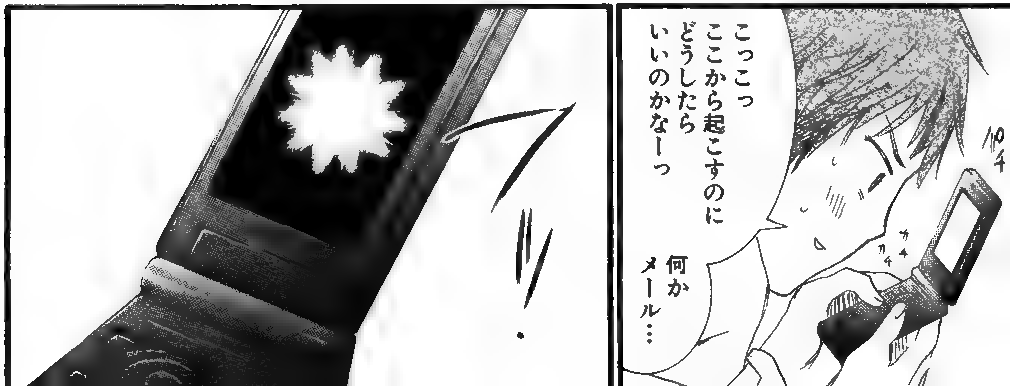
……
ケータイ…
こわれてない

真紅…？
え…？
ドレスもなくなってるし
じゃあこれって僕が作ってた…!?
えっあれ!?そういえばボディーは…

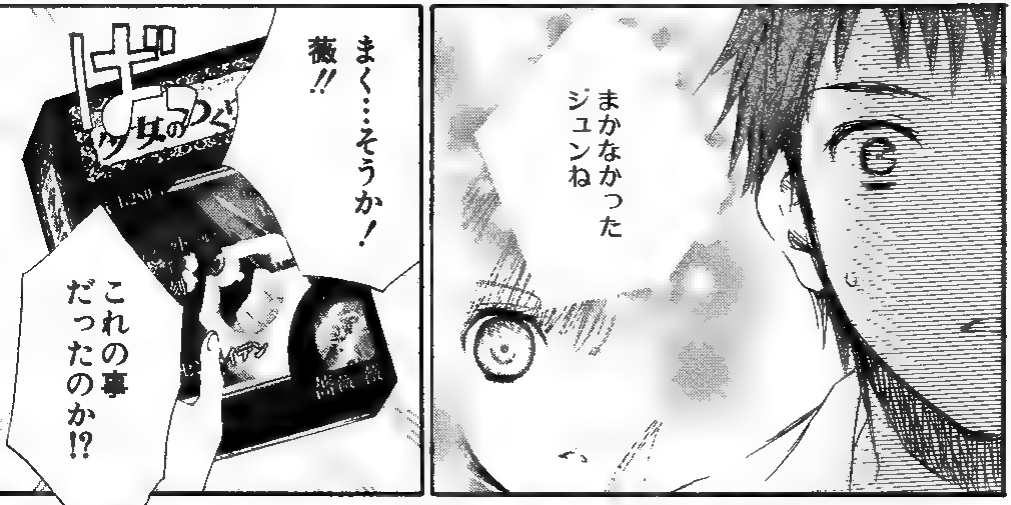
やっぱり
柔らかい…これ
ウレタンじゃないぞ
でも…
この手の窪みは
たしかに僕が作った
やつだし…
布地もこんな
良いの使ってないのに
仮留めの糸は残った
まんまだし…
靴は
どこから？
僕が作った真紅
だけど
何かが
違う…？

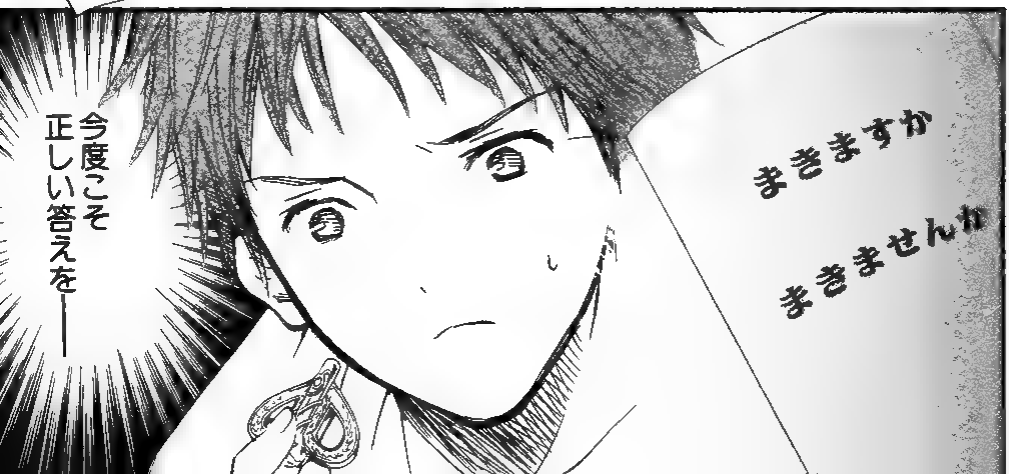
はっ
に…
人形とは言え…
スカートをこんな
だめだろ
……

だっだめだ
ダメだッ!!
このままいくと
僕 ヒトとして
ダメだろ!


こっこっ
ここから起こすのに
どうしたら
いいのかなーっ
何か
メール…
ピッ
ピッ
ピッ

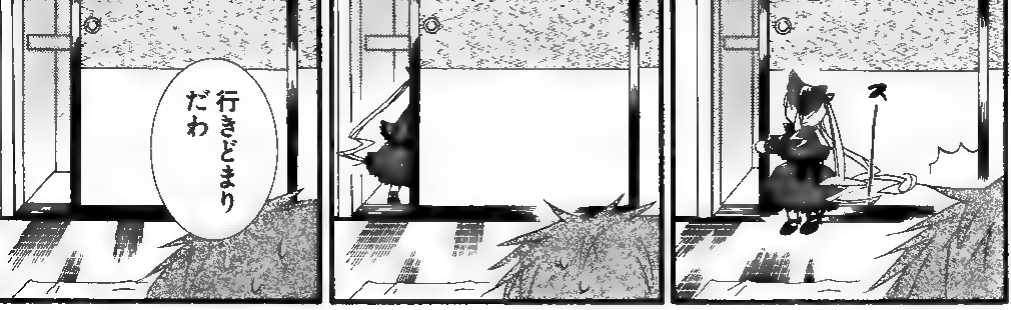
わっ
何コレ
…虫!?


まかなかった
ジュンね
まく…そうか!
薇!!
これの事
だったのか!?


まきますか
まきませんか
今度こそ
正しい答えを——

ケータイの
充電が切れて
電源が落ちた時
それでも電源ボタンを押すと
一瞬起動したり
するだろ？
あの夢の中での
一瞬の目覚めは
そういうことなんじゃ
ないかって
本当にちゃんと
再起動するには
――――……
なんだ…？
宝石…？

…なかなか
やるわね
2回目
なんで……
ハァ
ハァ
ヒュン
ヒュン
①作った
②起こした
③防御もした
それから?
背景に
似合わないな…
じゃなくて
どうすれば…
それで…部屋は
どこなの?
ここは納屋の
ようだけど
なっ…
こっちね


行きどまりだわ

なぜ最初に言わないの
ハイ…すみません
――って
なんで僕人形相手にこんな緊張して…

何がなんだかさっぱりだよちゃんと説明しろ
お前 僕が作った真紅なのか？
靴とか髪とかどうなってんだ？夢の中からどう来た？
さっきの虫とか宝石みたいなのは何だ？
うるさいのだわ
それからえーと

とりあえずご苦労だったわね
ホーリエから話は聞いたわ
はあ…ホリ…エさんから…
ホーリエよこの子…私の人工精霊

まいたジュンが
送った救援とは
この子の事…
そーいえば…
あれからメール
全然こない…
おそらく
雪華綺晶に
妨害されているのね
雪華綺晶の暗躍で
私達姉妹のほとんどが
捕らえられてしまった
私の知り得る
限りでは…
蒼星石と
薔薇はアリスゲームを
リタイアしている
水銀燈と翠星石は
nのフィールドに
封じ込まれたまま
―そして
この真紅も…

…え？ お前も閉じ込められてる？
そうよ
え…だって今ここにいるのに？
これは仮の器いわば緊急避難用というヤツね
本物の私はここにはいない
封じ込められた身体からホーリエがローザミスティカを取り出し…
この仮の器へと運んだのよ
本物の身体ではない以上それ相応のリスクも負う事になるけれど……
再び眠りから目覚める事ができた…
ジュンのお陰でね

え…
ドキ
あ…いや
今のは
僕じゃなくて
…向こう側の
ジュンとは今は
連絡は取れないの？
え…ああ
あれっきり
返信無くて…
そう…
す
今のところ
こちらとあちらを
繋ぐのは その
小さな機械だけね
他に扉は
見当らない
どうやら暫く
ここにいるしか
ないようね
は？
まったく…
前の家以上に
狭いし汚いし仮とは言え
この真紅が住まうには
相応しくないけれど
仕方ないのだわ…
え!?

ちょっと待て
勝手にッ
おっおま…
ここに住む
のか!?
そうよ
悪い？

お前をこの真紅の
仮下僕(しもべ)にしてあげる
わかったら今すぐ
紅茶を淹(い)れて
きなさい

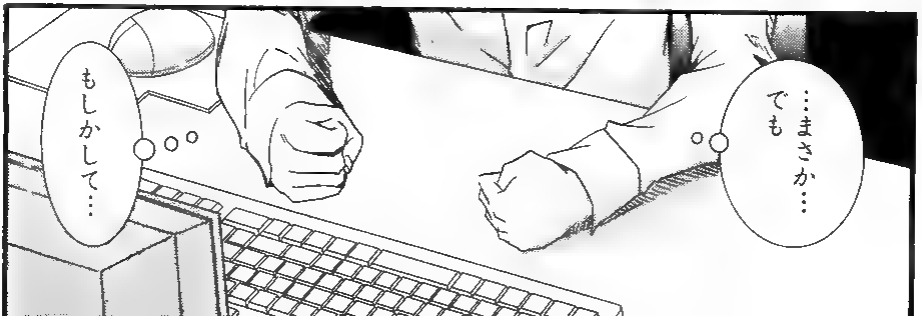
ふっ…
なっ
ふざける
なぁぁ!!
いい事？
茶葉は必ず
95℃以上で抽出して
ミルクは温めたものを…
聞けって
ちょっと

なんて勝手で横暴なんだ!?
これが真紅…!?
ふう…やっと静かになった…
あれだけ騒いどいてパタッとカバンに引きこもりやがった…
「夜は眠りの時間よ」とか言って…まだ9時だぞ子供じゃないかよ結局
とんでもないのと暮らす事になっちゃったな…
なんなんだよローゼンメイデンって…
薔薇乙女(ローゼンメイデン)はどの世界にもいるしどの世界にもいない
世界にとって私達は招かれざる客なのよ

選択で世界が
変わる…

過去との
コンタクト…

昔の映画であったよな？
タイムスリップして
過去を変えて戻って
きてみたら
現在が全く
別世界になって
みたいな展開…

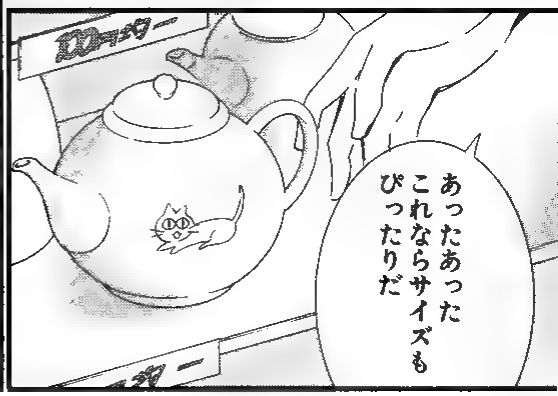


素材が
気に入らないわ

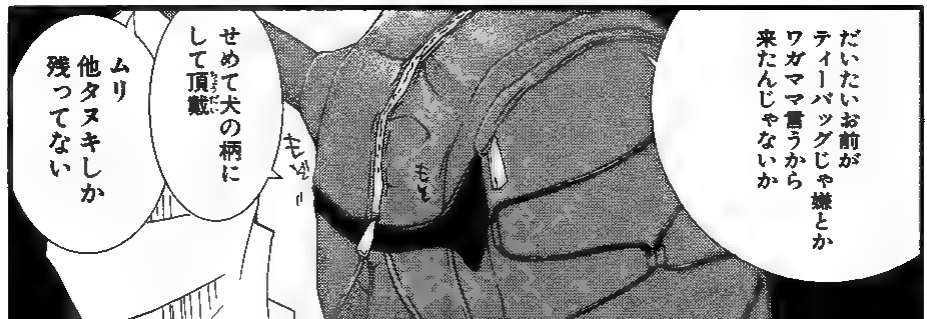
猫の柄なんて
ナンセンスよ

ゼータク言うなよ
ティーポットなんて
なんでもいいし

給料前で
金ないし…



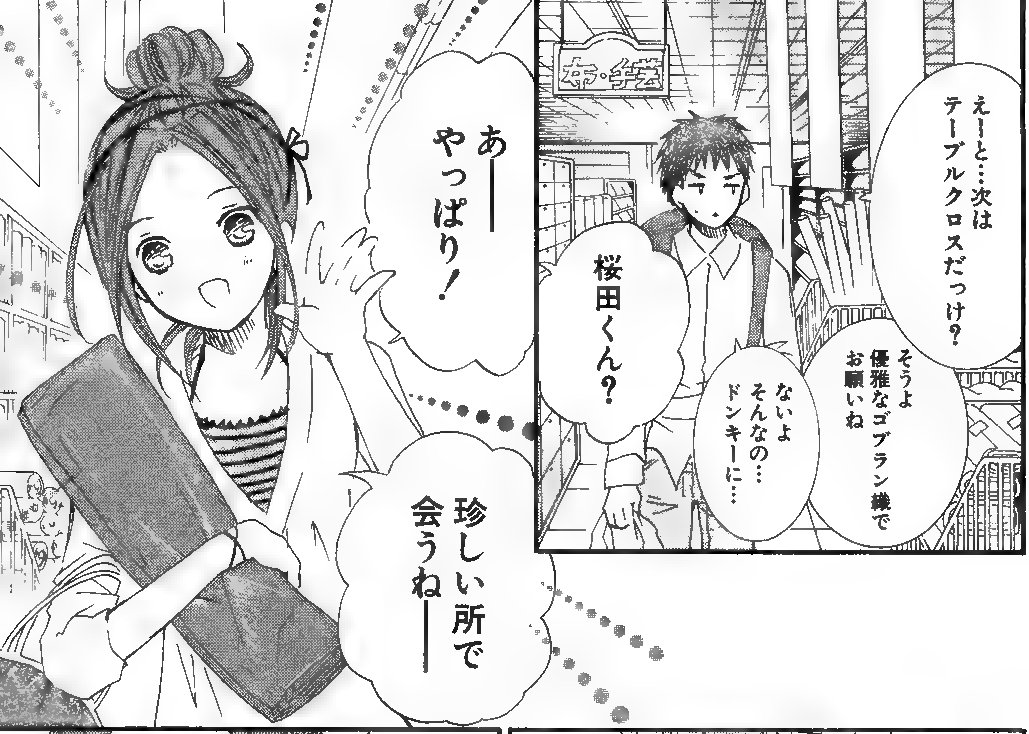
あったあった
これならサイズも
ぴったりだ



だいたいお前が
ティーバッグじゃ嫌とか
ワガママ言うから
来たんじゃないか

せめて犬の柄に
して頂戴

ムリ
他タヌキしか
残ってない


えーと…次は
テーブルクロスだっけ？
そうよ
優雅なゴブラン織で
お願いね
ないよ
そんなの…
ドンキーに…
桜田くん？
あ――
やっぱり！
珍しい所で
会うね――

さ…
斉藤さん!?
あっ かわいい
ティーポット
へー意外
いっいや
これは
どうしたの？
こんな所で
買い物なんて
手芸とか
するの？

いっ…いや僕は
全然…そんな
さっ斉藤さんこそ
どうしたの？その布…
あっコレ？
今度やる劇の
衣装の材料なの
え…？
女優さんなのに
衣装も作るの？
あは…弱小だからねー
ぜーんぶ自前

なかなか
可愛い
ガールフレンドね
ギュ
ん？ 何？
いっいや
ちょっ…おっ
面白そうな
舞台だね
楽しそー
だなー…
はは…
っぽい…かも
どうかな——
未来っぽく
見えてる？
未来デパートの
エレベーターガール
なんだけど
まあ
ホント？
じゃあ
良かったら
観に来て
え…あ…
うん…
それじゃー
衣装作り
頑張らなきゃ！

布地コーナー
は！…でも
今日から しばらく
卵かけごはんだな！…
この布 高くて
お給料
ふっとんじゃうから
あの…だったら
こっちの布地に
したらどう？
色味も同じだし
こっちなら
安いし…
あっホント…
半額だぁ
でも ちょっと
透けるねぇ

そう
本当は これ
裏地用だから
でも透け感を
逆に活かせば
かなり未来っぽく
演出できると
思うんだ

たとえば少し大きめの
Aラインのワンピースに
する…そして中に
タイトなタンクトップを合わせて
透かして見せるとか…
生地に張りがあるから
硬質なラインができるし
プラスチックみたいな
無機質感も出る
……
そうすると下は
あえて反対色の
レギンスなんかを
合わせて…

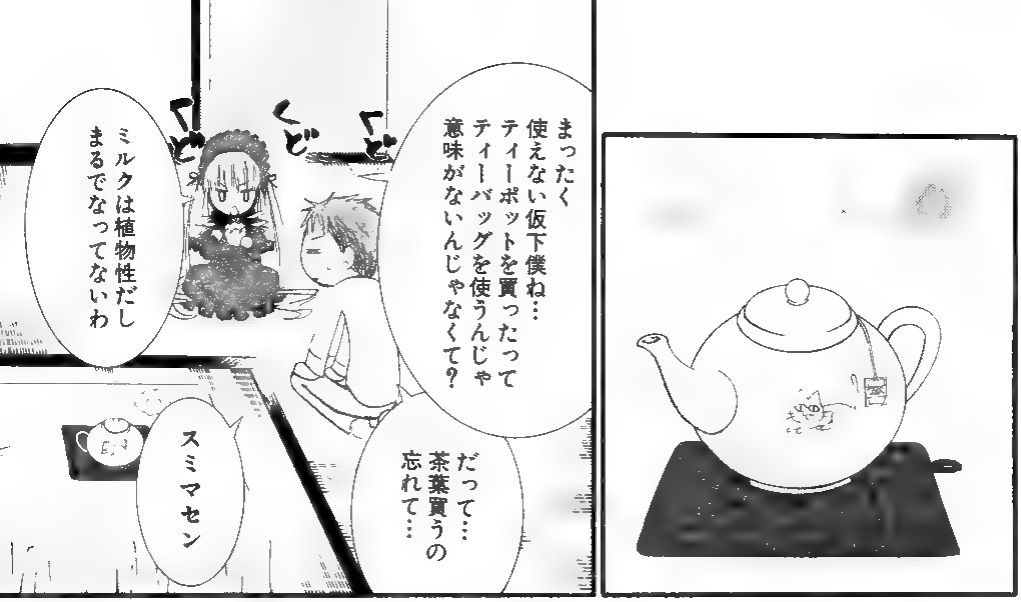
すご…桜田くん
何かやってたの？
あっいや…
むっ昔…
ちょっとね…

その割には
嬉しそうね
仮下僕
そうかぁ？
仮下僕って
ソレ僕かよ

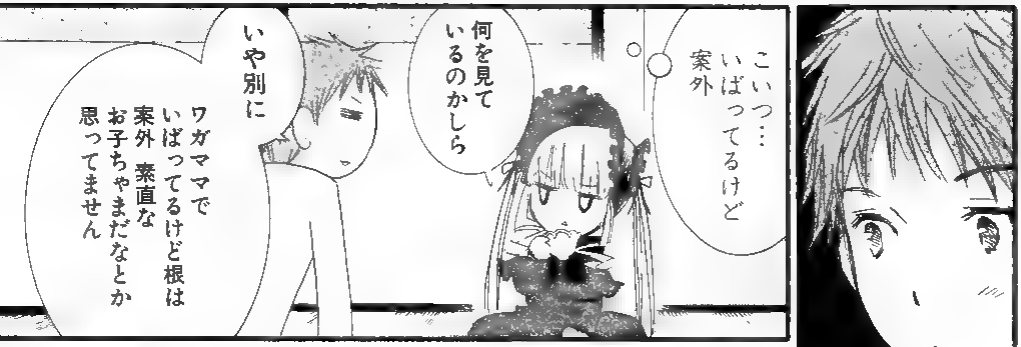
中学の時は
女の子と目を合わせるのも
苦手だったようだけど…

そっ そんな事は
ないだろ
まぁ いいわ
早くお茶を
淹れて頂戴

は――
やれやれ…
…
疲れた――

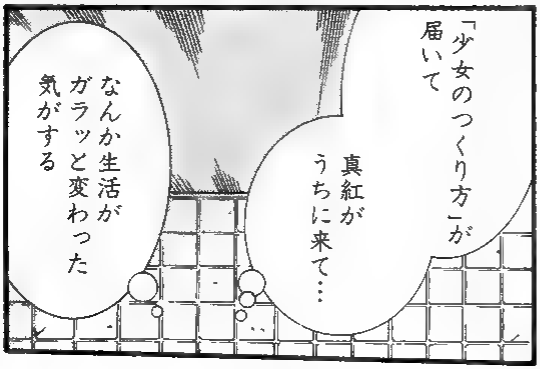

まったく
使えない仮下僕ね…
ティーポットを買ったって
ティーバッグを使うんじゃ
意味がないんじゃなくて？
だって…
茶葉買うの
忘れて…
スミマセン
ミルクは植物性だし
まるでなってないわ

まったく…
こっちの下僕は
まだまだ
教育が必要ね…
こくん


こいつ…
いばってるけど
案外
何を見て
いるのかしら
いや別に
ワガママで
いばってるけど根は
案外 素直な
お子ちゃまだなとか
思ってません

でも飲んでは
くれるのか…

あら…外見に
惑わされない事ね
私は貴方(あなた)が
思っているより
ずっとおばあさんかも
しれなくてよ

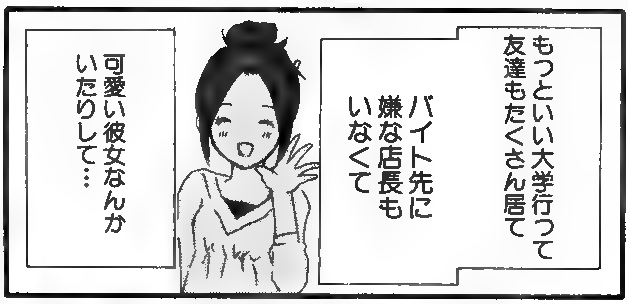


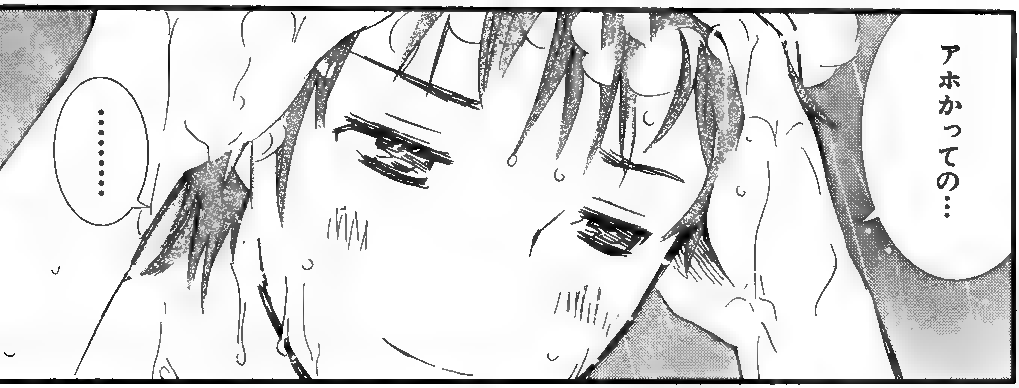
昔の僕と真紅…

いつもどんな話してたんだろう…

もしも…もしも
過去の自分を
変えられたら…
今の僕も こんな
グダグダな生活
なんかじゃなくて…

…はっ 何故
斉藤さん!?
何 妄想
しちゃってんだ
僕

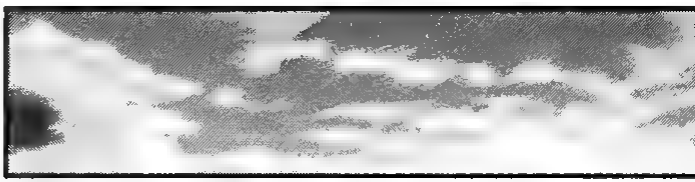

もつといい大学行つて
友達もたくさん居て
バイト先に
嫌な店長も
いなくて
可愛い彼女なんか
いたりして…

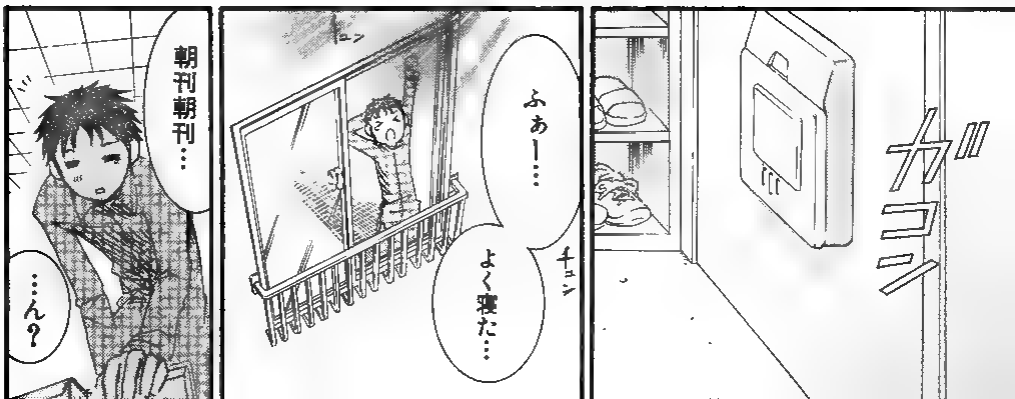

アホかっての…
……

でも
きっと
何か

始まってる
予感が――
…わかっているわ
ホーリエ
あと
7日――!!
「わかっているわ」
「ホーリエ」…
ふ…
くく

「あと
7日…」
うふふ
ふふ…

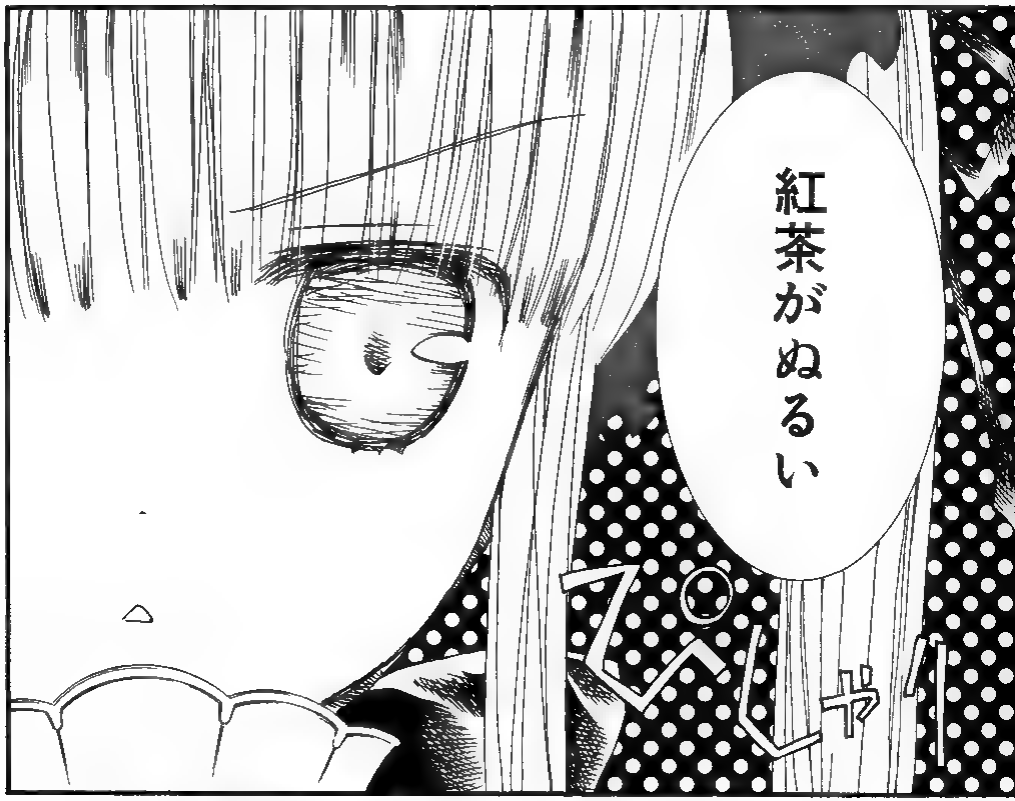


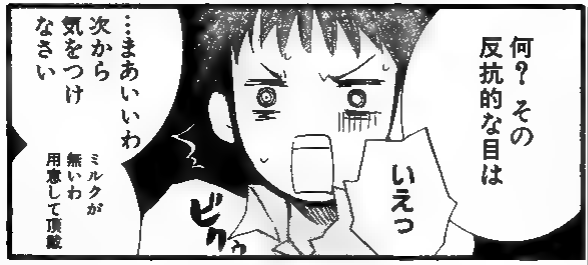

ガコン
チュン
ふぁー…
よく寝た…
朝刊朝刊…
…ん？

……
!!
……ま…
新・少女のつくり方
1
1,280円
わかりやすい解説つき
幻のアンティークドールを
今ここに再現
毎月パーツをあつめて
あなただけの人形を作ろう！
神秘のヴェールに包まれた
ローゼンメイデン
また…？

TALE 4

こ…これ…
新・少女のつくり方って…
新・少女のつくり方
1
1,280円
わかりやすい解説つき
幻のアンティークドールをここに再現
ま…また？


紅茶がぬるい


何？その反抗的な目は
いえっ
…まあいいわ
次から気をつけなさい
ミルクが無いわ用意して頂戴

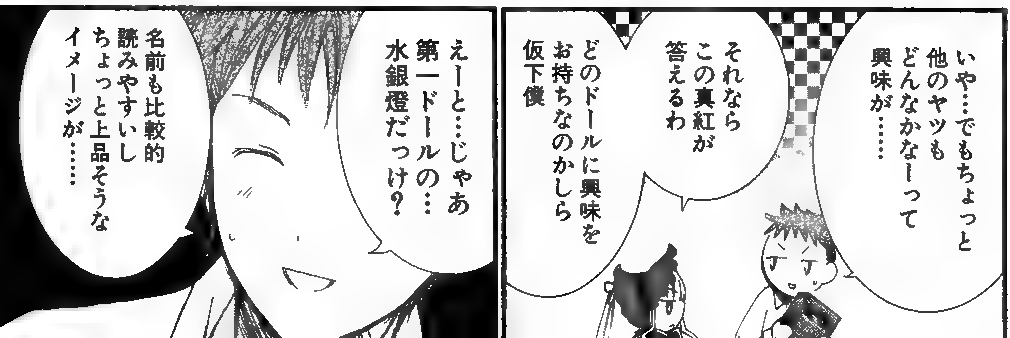
カップはあらかじめあたためておきなさいと教えたはずよ
向こうのジュンはわかっているわ
いえ…聞いてません
そんな事言われても…

な…何この小さい子に叱られシチュ…
は…！
このままじゃ僕変な方向に進化してしまう…

また これが 届くなんて…
誰が？ 何のために？
いや そんな事より
今度は どんなドールが 作れるんだ？

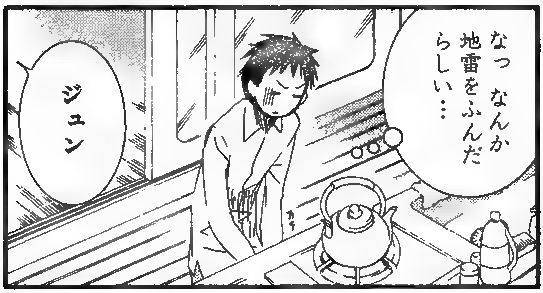
結局 真紅は 全部自分で 作れなかった
でも今度の ドールは…
ジュン

言ったはずよ
その本を 開けては ならないと
雪華綺晶の 罠でないとは 限らないのだから

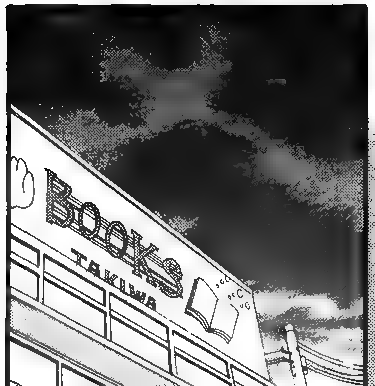

いや…でもちょっと 他のヤツも どんなかなーって 興味が……
それなら この真紅が 答えるわ
どのドールに興味を お持ちなのかしら 仮下僕
えーと…じゃあ 第一ドールの… 水銀燈だっけ？
名前も比較的 読みやすいし ちょっと上品そうな イメージが……

この紅茶
今すぐ淹れ直して
きなさい！
早く
え…だって
次からはって…

わっ
ビリ
ジュン


なっ なんか
地雷をふんだ
らしい…
ジュン

その本が まいたジュン
からのものかどうかは
わからないわ
向こうの
ジュンからの連絡を
待たなくては


BOOKS
TAKIWA

…僕だって
「ジュン」なんだけどな

それでねー
チケット売るのは
団員のノルマ制で
残ったら自分で
買い取りしなくちゃ
いけなくて…
あー…
それで僕に
観に来いと…
そーゆー
ワケじゃ
…ありますけど——
何それ
おっ
今の会話
よくね？
自然…自然
あー
そうだ！
このあいだの
衣装のアドバイス
劇団のみんなが
すごく感心してね
よかったら
他の衣装も見て
もらえないかって…

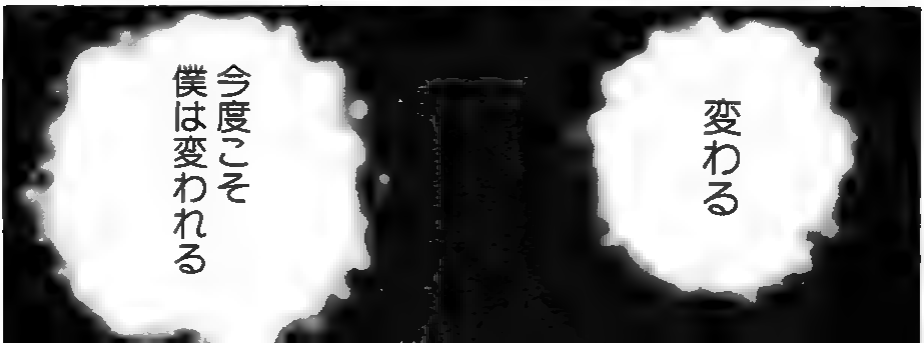
えっ…ぼっ
僕が？
うん！
時間ある時で
いーから…
ダメかな？
い…いや…
でもそんな
偉そうな事は…
おねがい！
このとーりっ
で…でも…
斉藤さん…
女優志望なだけあって
オーバーアクションだな…

…うーん…まあ役に立つかはわからないけど…
やったー
ありがとーっ

あ?
お前に売るケロコミはねーよ
お兄さんて言え
…っと仕事しなきゃ

…へー…
おじさんケロコミどこ

じゃあ桜田くん帰ったら連絡入れるね
うん…


変わる
今度こそ僕は変われる

「少女のつくり方」が
届きだして

過去の僕から
メールが来て…
真紅が来て

全部がいい方向に
回り始めてる

このまま過去の僕を
言われる通りに
手伝って 過去を
変えられれば

今の僕の
この世界も
きっともっと

一変する

ガサ

…ん…？

今
何か音が
しなかった？

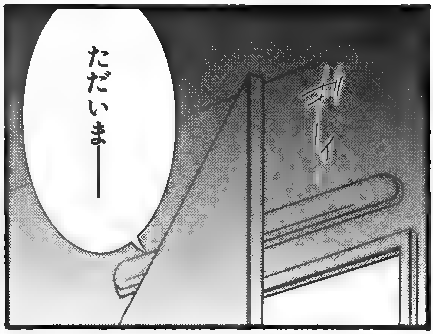
…気のせい
かしら…

全く…わざわざ
こんな大きな紙の束で
読みものを作るなんて

人間は気の利かない
生き物だわ

そうねホーリエ
床に広げれば
読みやすいわ
そういえば
まいたジュンも
ときどきこの紙の束を
読んでいたわね
のりがジュンの
「受験だいさく」用に
読ませるのだと
言っていたわ
たいがい
雛苺のオモチャに
なっていたけれど
…そうね…
取り戻さ
なくては…
ゆら…

！
…まさか…
雪華綺晶…？


ただいま――

ジュン
来てはだめ！
ピカ
は？

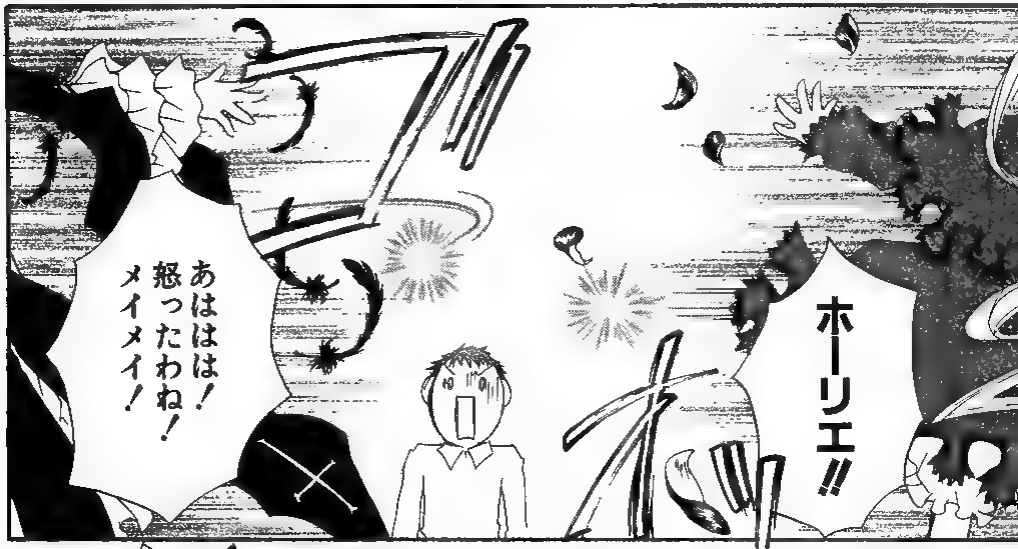
え…し…
真紅？
驚いたわね
貴女が現れる
なんて
黒い羽…？
誰か
いるのか…？

薔薇乙女（ローゼンメイデン）
第一ドール
水銀燈…!!

こ…これは
一体…
どよーーん…

真紅…
あの黒い人形って
見れば
わかるでしょう
水銀燈よ！
いや知らな…
なんで
僕の部屋に
イラ
イラ
私が
知るわけ
ないじゃない
…あいかわらず
美しくないわねぇ
真紅
物にあたる
なんて…
も…物って…
まさか僕？
よけいな
お世話だわ
否定
ナシかよ
貴女まで何故
この世界に？

さぁ…
どうだったかしら
私が貴女に素直に
教えると思う？
お馬鹿さんの真紅
いいえ 思わないわね…
はしたないへらず口は
相変わらずだこと
そっちこそ
ブサイクは
変わらずの
ドブサイクねぇ

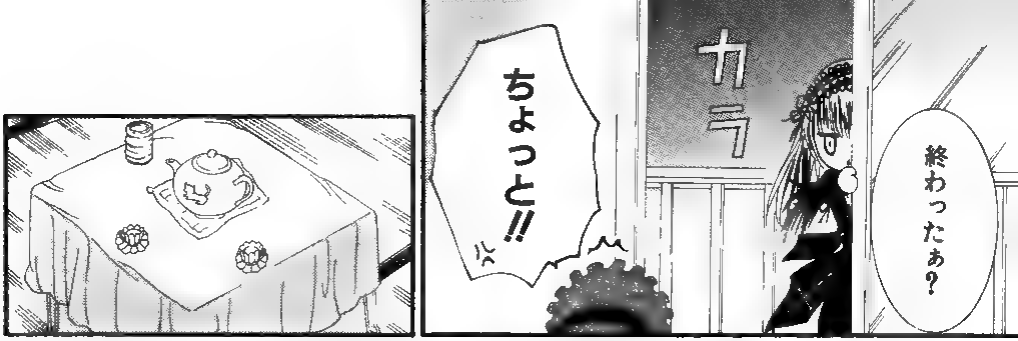

ホーリエ!!
あはははは！
怒ったわね！
メイメイ！

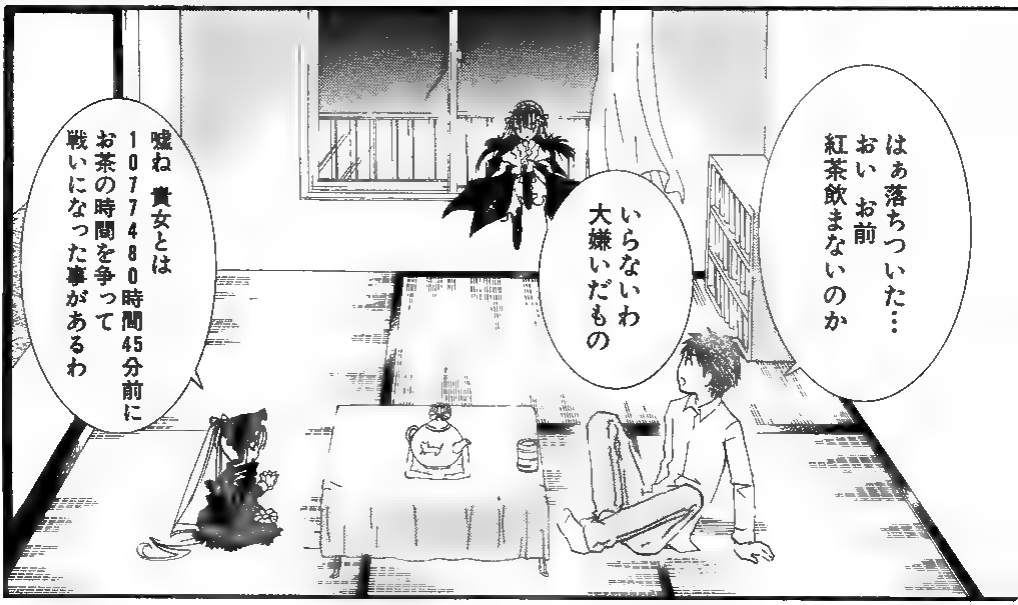
ちょっと待て
なんだこれっ
わ――っ
ス…
ストーップ!!

何よ
ここの羽だの花びらだのはお前らのせいだったのか
ダメだろこんなに散らかしたら！
なんだか知らないけど人の部屋で暴れるな！
ケンカ禁止!!散らかすのも厳禁だ！

どうして私がこんな事…
あたり前だろ！ああクソ…次の可燃ゴミの日までこの状態なんて…！
まるで汚部屋だ耐えられない！
そういえばジュンは綺麗好きで神経質だったわね

今すぐ片づけろー!!


終わったぁ？
ちょっと!!
ルヘ
カラ


はぁ落ちついた…
おい お前
紅茶飲まないのか
いらないわ
大嫌いだもの
嘘ね 貴女とは
1077480時間45分前に
お茶の時間を争って
戦いになった事があるわ

ふん
チッ

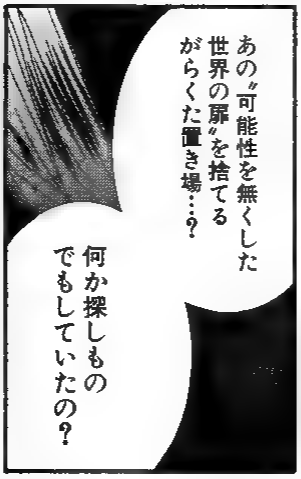
ホントに仲
悪いんだな…
そ…それで
水銀燈が洗面台の
鏡から出てきたって…

ええそうよ…でも
今朝届いた本は
押し入れの中だから
それとは
無関係に
この世界に
来たようね

…なんともなってないぞ？
でもそこがnのフィールドの入り口なのだわ
nのフィールドへは「映し出すもの」から得てして繋がるの
たとえば鏡
たとえば水面
たとえば眠っている誰かの閉じた瞳
閉じてちゃ映らないだろ
閉じてなければ夢は映らないわ
なんだそれ…
私もよく見たいわジュン抱っこして頂戴
え！…
無駄ね

そこは本来の
「扉」じゃないもの
イレギュラーに開いた
ウサギの穴に
すぎない

私だってどうして
ここに繋がったか
わからないのよ
ただnのフィールドの
〝廃棄場〟の扉を
手当たり次第に
開けていたら…
廃棄場…？


あの〝可能性を無くした
世界の扉〟を捨てる
がらくた置き場…？
何か探しもの
でもしていたの？

…貴女に話す
理由はないわ

とにかく再び世界が
繋がる機会を
待つしかないわ
こんな世界に
いつまでも
いるつもりはないし

…そうね
私も早く元の世界に
戻ってジュンと
合流しなくては…

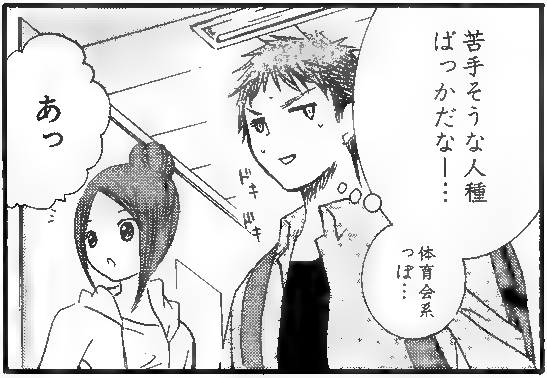
結局 真紅も元の世界に帰るつもりなのか…
途中までとはいえ僕が組み立てたのに
まいたジュン
まいたジュンて…
どっちも同じ僕のはずだろ

可能性を無くした世界…って…？

桜田くん！
ごめんねっお待たせ——

あっえっいっう
いーち
にー

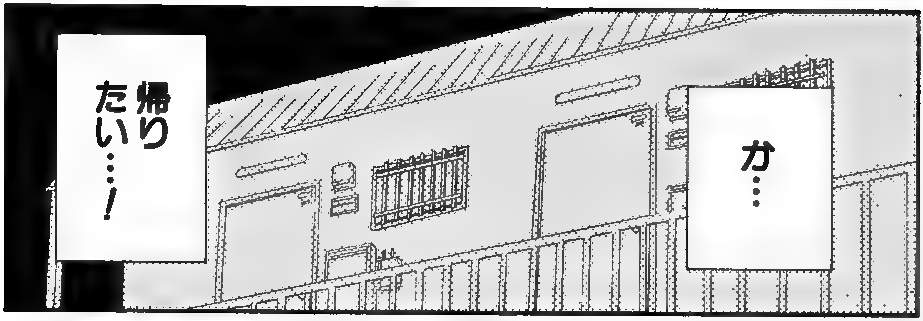
区立公民館
練習は毎週公民館を借りてやってるの
みんな働きながらだから なかなか全員集まらないんだけど

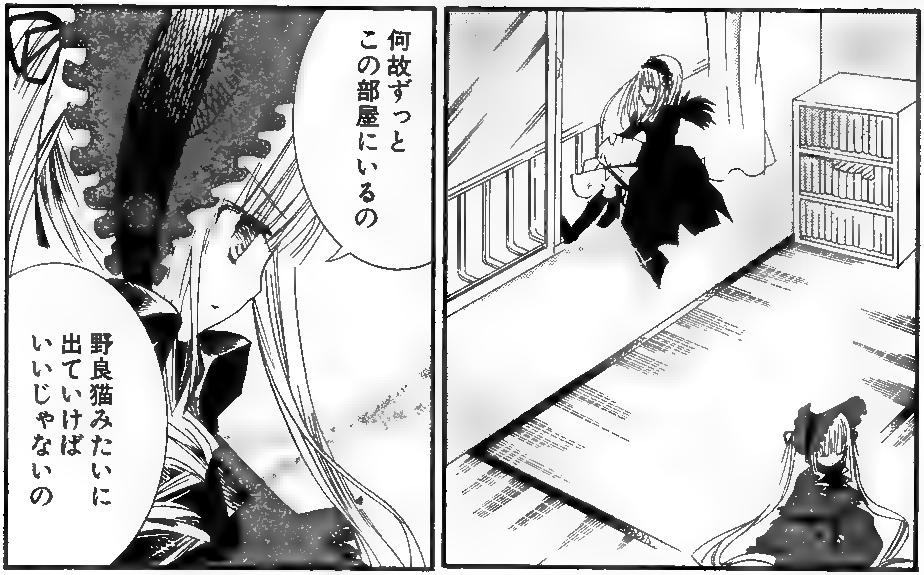

苦手そうな人種ばっかだなー…
体育会系っぽ…
ドキ ドキ
あっ

桜田くん紹介するね

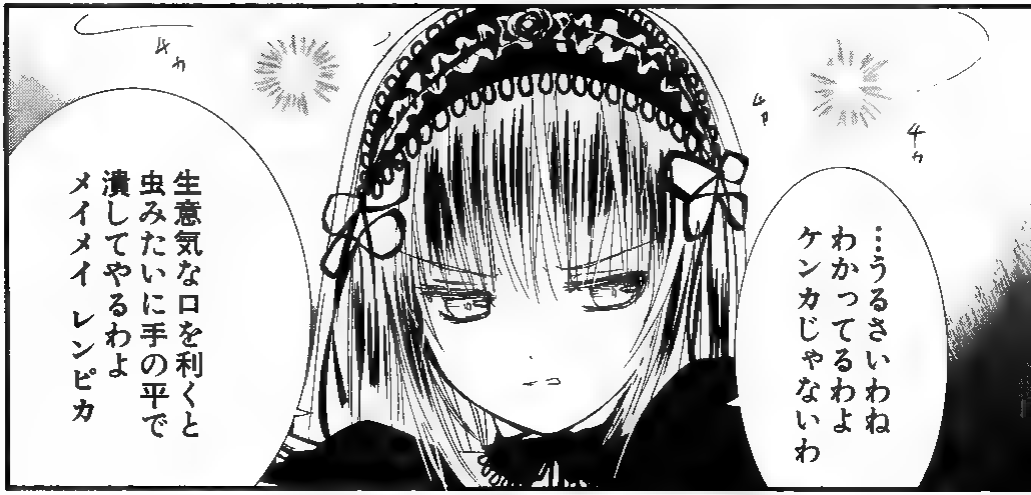
私のお兄ちゃん
え
劇団員じゃないけど大道具作るの手伝ってくれてるの
にっ
似てな…ッ

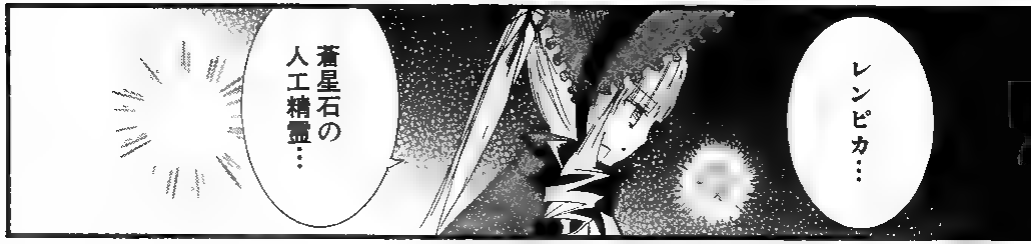
でかっ…え!?
太ってるワケじゃないよな
…これ筋肉?
……
え?
こっち
えっと…


カ…
帰りたい…!


何故ずっとこの部屋にいるの
野良猫みたいに出ていけばいいじゃないの

できるなら
とっくに
そうしてるわよ
いつまたあの鏡が
繋がるか
わからないから
ここに居るだけ
貴女こそ
出ていけばぁ
ホント目障り
後から来たのは
そっちじゃないの
だからなんなの
お馬鹿さん
また馬鹿って
言ったわね


…うるさいわね
わかってるわよ
ケンカじゃないわ
生意気な口を利くと
虫みたいに手の平で
潰してやるわよ
メイメイ レンピカ


レンピカ…
蒼星石の
人工精霊…

そうよ?
でも今は
私のもの…
あの子の
ローザミスティカを
奪った証だわ

私の身体の中には
ローザミスティカが
ふたつ…
貴女の2倍は
強いってことよ
真紅
貴女
おかしいんじゃないの
それが
アリスゲームじゃない
私達姉妹は
戦って奪い合って
ただひとつの美しく
正しいものへと
還る事ができるのよ
…そうね
その通り
だわ

魂のかけらを奪われた
姉妹がどうなるかは
わかっているでしょう
貴女にはなんの
躊躇も後悔も
ないのね

…真紅
貴女って本当に
ムカつくわ
どうしたらいいの
いつも
全てを見透かすような瞳で
高説ばかりを唱えて
自分だけは
綺麗ですって
顔をして

…違うわ
違うのよ
水銀燈

私も
貴女と同じ
他の姉妹の
ローザミスティカを
奪ったの
…はあ？
馬鹿言わないで
今の貴女には
ローザミスティカは
ひとつだけ
人工精霊だってホーリエ
しかいないじゃない
今の身体は
仮の身体よ
本当の身体は
この世界には
いない

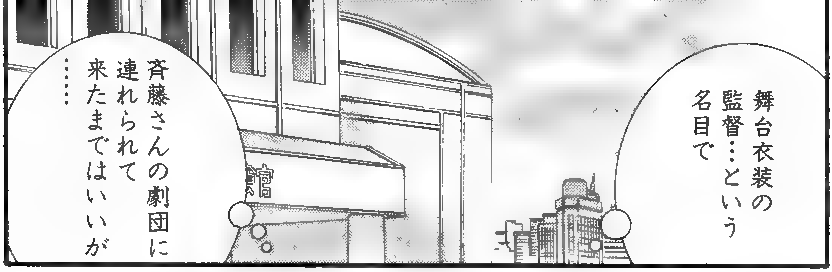
もうひとつの
ローザミスティカは
封じられたままの
本当の身体にある
私を逃すために
雪華綺晶の目を眩ますために
雛苺が残ってくれたのよ
……
わからないわね
雛苺から
ローザミスティカを
奪って貴女のものに
したっていうの？
……
…は…
あはは！
なぁんだ！
貴女も同じ
じゃない！
そう！雛苺の
ローザミスティカを！

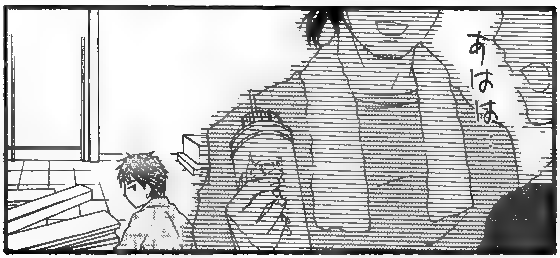
あーんなに
仲良しごっこしてたのに
あはははは！
貴女に全てを
話すつもりはないし
話したところで
雛苺の気高さは
わからないでしょうね
あはははは！
——でも

その声
耳障りだわ

——そう
その瞳よ真紅
貴女には
そっちの方が
お似合いよ

TALE 5





なんだつけ
こういう感じ

大学のサークル
みたいなノリ
部外者には
見えないラインが
引かれてるような

疎外感
ていう
斉藤さん…
あっ…
気付いた
ドキ

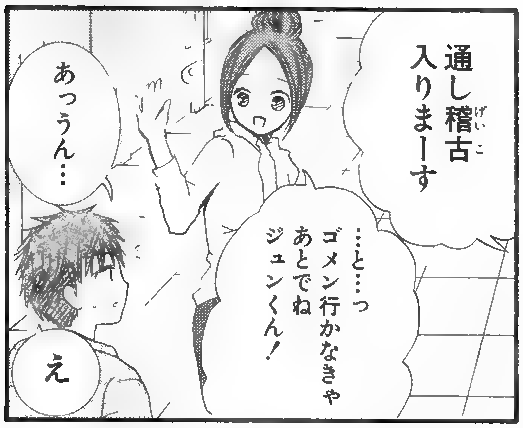
ごめんね桜田くん
ウチの
お兄ちゃんが…
いっ…いや…
もともと技術も
得意だし別に
……

ほんとに？
なんでも
できちゃうん
だね――っ

…ま…
またそんなオーバーな
いやいやいや
マジすごいっス！
斉藤ーッ
ビリリ
あ…
座長
その子？
例の
衣装男子！
どうもー
公演座長の
坂本瞳です
声でかっ…
人手不足なんで
助かるよーっ
もろ苦手な
タイプだな…
ポリ…
…はあ…
どうも…
？
あっ…と
桜田ジュンくんです！
すごいんですよ
アドバイスなんか
プロ級で！
…や…
まあ……
フルネームで
呼ばれた…

じゃっ まあ
よろしくジュンくん
名前も発声も
ちょっと女の子
みたいだね――っ
あはは

は…？
なっ…なんだこの女…
もーまた座長は人をからかってっ


通し稽古入りまーす
…と…っゴメン行かなきゃあとでねジュンくん！
え
あっうん…

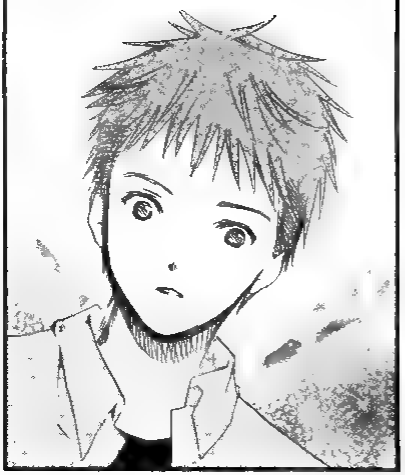
ジュンくん…？
はっ

……
ウィーン
……
ウィーン…
ガン
ガン

はぁ…ちょっと
はりきりすぎた
ガチャ
ん？

うっわ…
どうしたんだ
お前ら!?
ボ
ロ

…ふん
付き合ってられないわ
あっコラ
…もなんで
こんな仲悪いんだか…
はー
仲直りできないのかよ？



今度は部屋を
散らかしてないのだから
文句ないでしょう

貴方には
関係のない事だわ

関係ない…か

わかってた事
だけど
あらためて

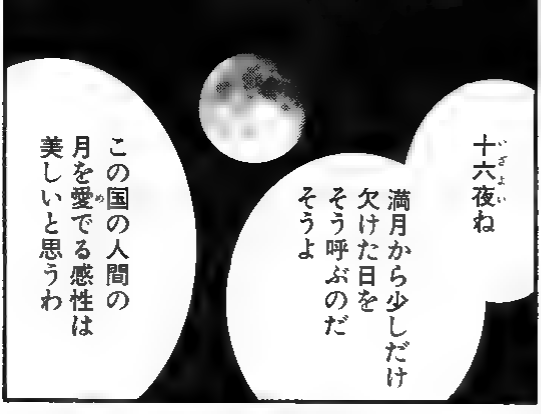
なんか

ズシンと
くるなぁ…

真紅は
僕が必要な
わけじゃない

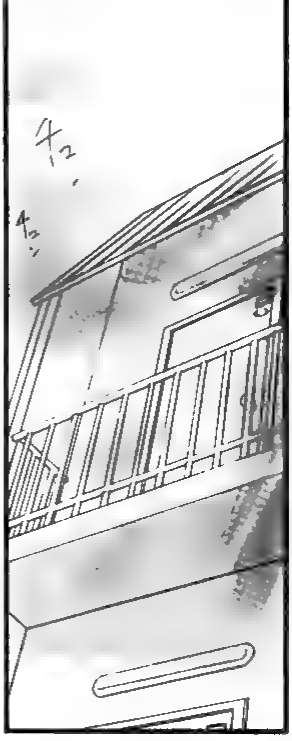
僕が
いなくてもいい

構わないさ
もうそこに
期待したりしない
僕の居場所の
ない世界
ぐ…
この世界を
僕の手で——
変えてしまえば
いいんだから
バカバカしいったら
ないわ…
なんだって私が
あんなままごとを…
くだらないったら
マスターとの契約が
こんな枷に
なるなんて…
…こんな所で
足止めを喰らってる
暇はないのよ
早く…
探さなきゃ…
……
めぐ…

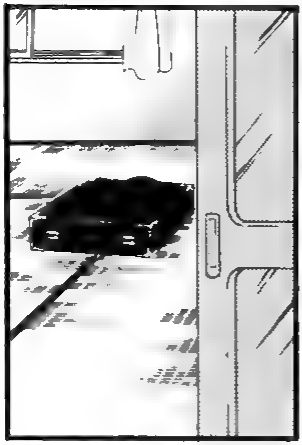

十六夜ね
満月から少しだけ欠けた日をそう呼ぶのだそうよ
この国の人間の月を愛でる感性は美しいと思うわ

立待月 居待月
寝待月…
月が下弦になる前に…急がなくてはならないわ

……
あと6日…



…真…



新・少女のつくり方
…まただ
また
届いてる…

いいよな…
いちいち
言わなくたって
どうせまた
「まいたジュンからの
連絡を待て」だろ
そ…
ジュン
はっはい
なんでしょう!?
ほ…本の事
バレたかな
(ドキドキ)
そういえば
貴方…

「だいがく」
という場所には
行っていないようね
中学生のジュンも
学校という場所を
とても嫌がって
いたけれど……

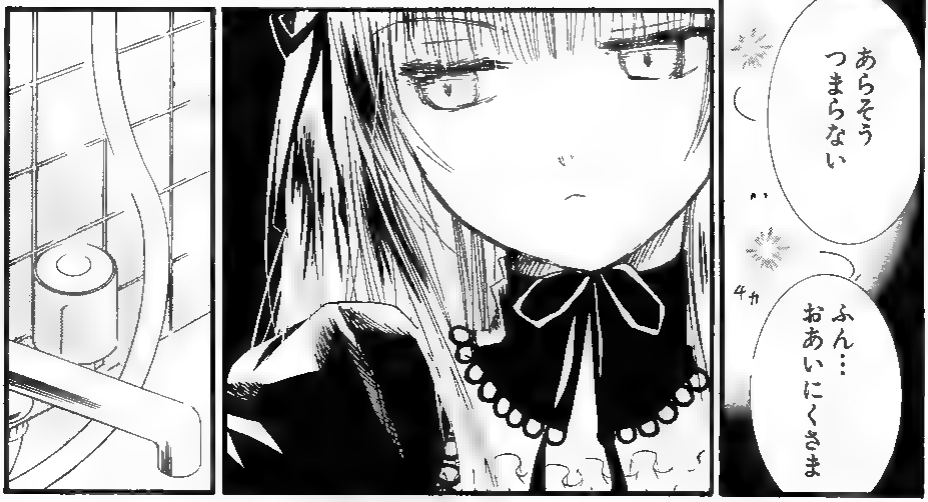
なっ…べっべつに
あの頃の僕とは
違うぞ！
宮っとくけど
中学と違って
毎日行かなくたって
いいんだからな

単位さえ取ってれば
休みだって計算して
…そう
それより
紅茶のおかわりを

自分で
フッといて…
水銀燈は？
さあ
屋根の上が
気に入ったのでは
なくて？

おーい
気が向いたら
飲めよ
ここに
お前の分も
おいとくから
……
飲まないわよ
ヨレヨレ
大丈夫よホーリエ
転んだりしないわ
少し様子を
見るだけ…

あら…
ぬけがけ？
水銀燈
そんな事
したくたってできないわ
この入り口はnのフィールドに
繋がっていないのだから
どうかしら
だまし討ちって
貴女の
得意技じゃない
雛苺の時
みたいに…
…もう
そんな安い挑発には
のらなくてよ


あらそう
つまらない
ふん…
おあいにくさま

ちょ…
何…!?
あはははは
涼しそうね
真紅

!?

ごめんなさぁい
鏡の表面が
波立たないか水をかけて
みようかと思ってぇ
……

何するのよ！
あら失礼
鏡はそっちじゃ
なかったわね
!!
バシャ
バチ
バチ
バシャ
……
……

それは
ジュンに危険が
迫っていたため
雪華綺晶から
守るために

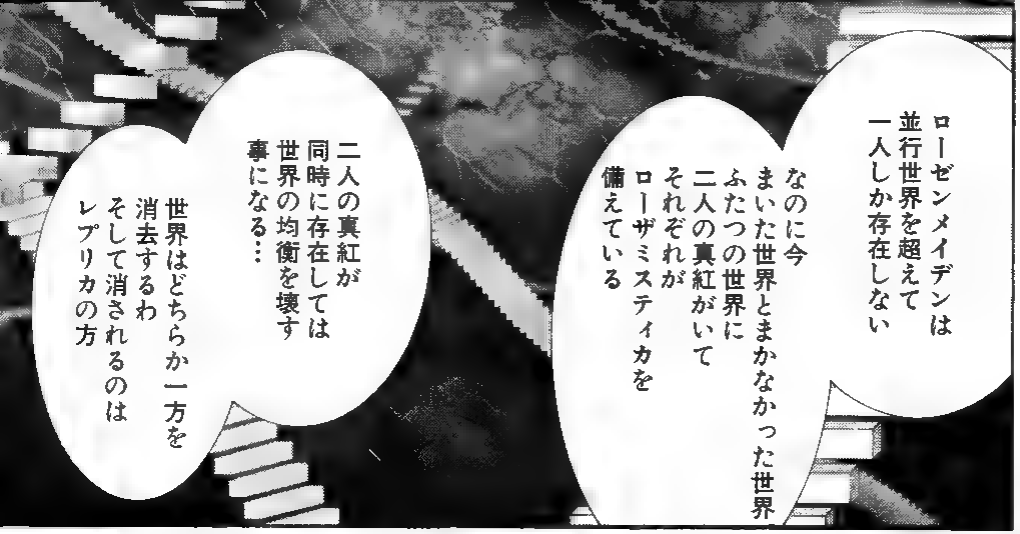
…そうね
私の媒介にも
手を出されたわ

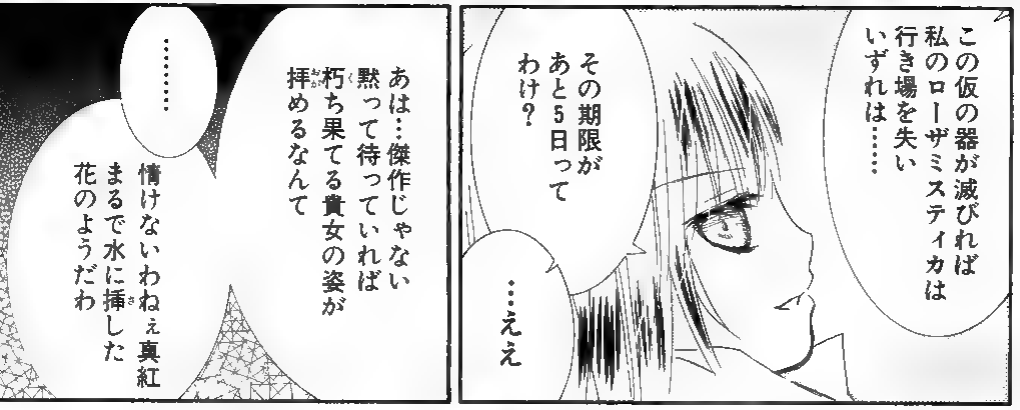
なめてくれたものだわね
あの末妹…
屈辱は倍にして返してやるわ

私達姉妹とは
成り立ちも何もかも
異質なドール
理由はまだわからないけれど
彼女は人形よりもマスターを狙っている…
…水銀燈
貴女にもマスターが？
……
だったら何よ
いいえ
少し驚いただけ

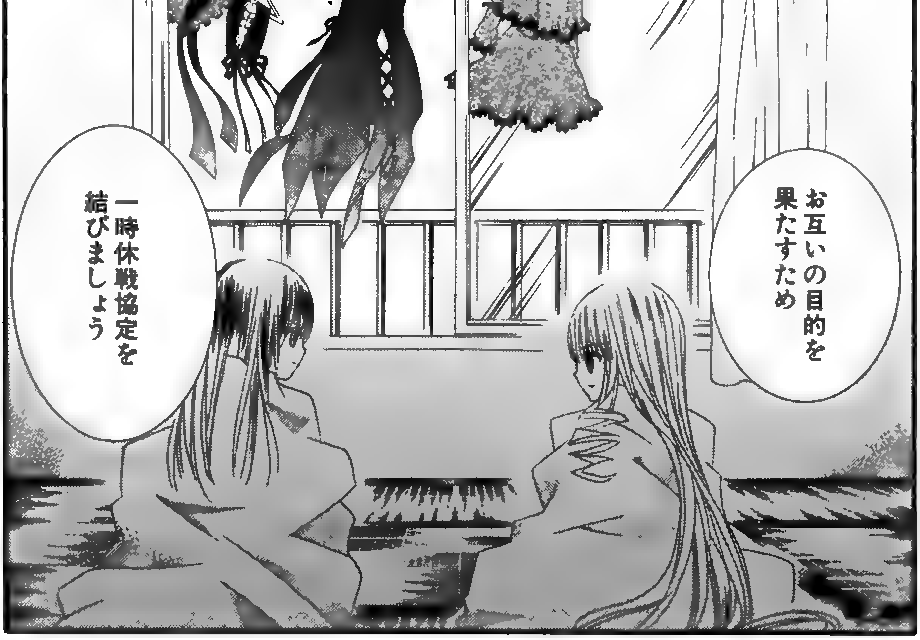
私のマスターに
相応しい
病んでイカレた子
そんな子だけど
早く取り戻さないと
色々と
ヤバイのよ

貴女がそんな風に誰かのために行動するなんて…
道理で本気で仕掛けてこないわけね
馬鹿言わないで用が済むまでの話よ
兎も角…私達の目的は一致しているようね
早く…元の〝まいた世界〟と合流すること
しかも然程の猶予も残されていない
あと5日…
…どういう事…？
話した通りよ
今のこの真紅の体は借り物レプリカにすぎないの

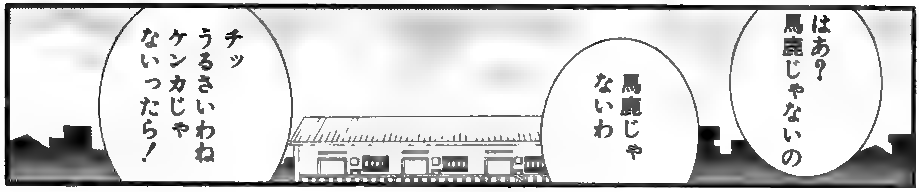

ローゼンメイデンは
並行世界を超えて
一人しか存在しない
なのに今
まいた世界とまかなかった世界
ふたつの世界に
二人の真紅がいて
それぞれが
ローザミスティカを
備えている
二人の真紅が
同時に存在しては
世界の均衡を壊す
事になる…
世界はどちらか一方を
消去するわ
そして消されるのは
レプリカの方


この仮の器が滅びれば
私のローザミスティカは
行き場を失い
いずれは……
その期限が
あと5日って
わけ？
…ええ
あは…傑作じゃない
黙って待っていれば
朽ち果てる貴女の姿が
拝めるなんて
……
情けないわねぇ真紅
まるで水に挿した
花のようだわ

…そうね…
そうなったら その時は
水銀燈…貴女の
好きにしたらいいわ
——けれど貴女も
マスターを捕えられて
急がなければならない
状況には変わりない
のでしょう
だとすれば
お利口な選択肢は
ひとつよ


お互いの目的を果たすため
一時休戦協定を結びましょう

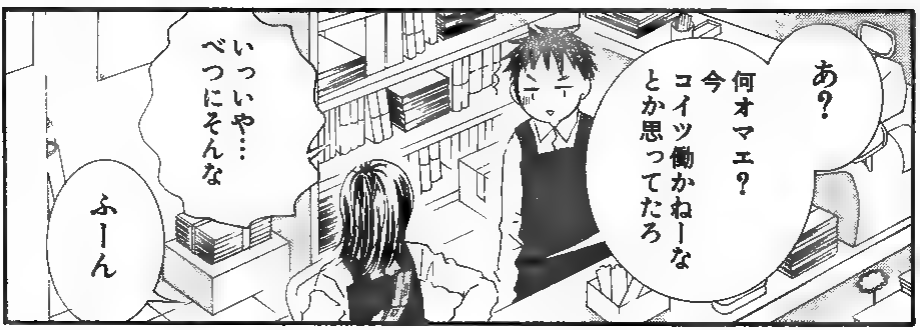
……
御免だわね
了承と取るわよ
あまのじゃくも相変わらずだこと


はあ？馬鹿じゃないの
馬鹿じゃないわ
チッうるさいわねケンカじゃないったら！

BOOKS
真紅に
ああは
言ったものの…

実際のとこ
ヤバイんだよなー
単位……
とりあえず
生活費のために
バイトは来てるけど

人にはケータイ
注意しといて…
ちょっとは働けよ
今日は　よりによって
あのバカ店長と
二人だし……


あ？
何オマエ？
今
コイツ働かねーな
とか思ってたろ
いっいや…
べつにそんな
ふーん

まー俺はいいんだよ
これも
店長権限ってヤツ？
お前バイト
オレ社員
これが格差って
ヤツだ
はあ…
そうか…？

今ダチが一人
トラぶってる
最中でさ——
ソイツの連絡
待ってんだよね

アレだよアレ！
あっちの方
どうなってんだよ！
は…？
だから――
アレとかあっちとか
わかんねーよ！
日本語喋れよ！

ヤーさん相手に
事故って
ケンカふっかけちゃって
ホラ俺ってこう見えて
若い頃やんちゃしてたから
まだまだ元気なダチが
多いっつーの？
困ってるヤツが
いると
ほっとけないんだよね
聞ーてねーよ…

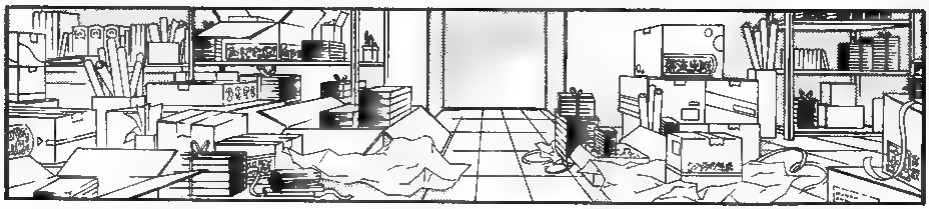
そういやさ
お前
アレどーなの
アレ…？
はー…

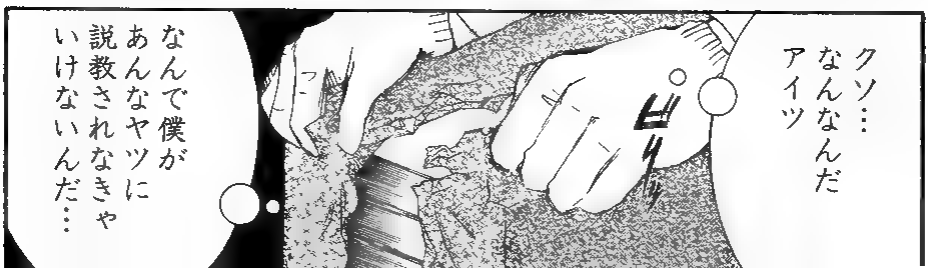
斉藤ちゃんと
もうやった？
は…？

なーんだ
やっぱまだかー
だよなー
な…な…
オマエみたいな
冴えないキモメンと
ネタで寝るのも
ゴメンだよなー
こいつ やっぱ
バカだ…
しかもなんて
下品で最悪な
ヤツなんだ…!!
お? お前 今
俺の事 最悪だなー
とか思わなかった?
いっいえ
そんな事
し…仕事
しないと……
まっ いっけどねー
お前みたいのになんと
思われよーと
俺もお前の事
最悪のクズだと
思ってっし
お前って
アレだろ

俺の事 仕事しねー
馬鹿だとか低学歴とか
見下してるだろ?
回り中ぜーんぶ
見下して自分
高いとこに置いてっと
自分のダメさ
誤魔化せて
安心できんだろ?
わかるんだぜ
そーゆーの
目ェ見りゃ
わかる
どーせここは
俺の場所じゃねーとか
中学生みたいな事
考えてんだろ
そーゆー
成長しないヤツだから
世の中つまんなくしか
感じねーの

その点 俺は
コネだろーと
仕事見っけて
ダチも女もいて
テキトーに働いて
テキトーに稼いで
お前みたいな下っぱ
こき使って
人生楽しんでるワケよ
ありえないんだよね
お前以下
なんか




クソ…
なんなんだ
アイツ
なんで僕が
あんなヤツに
説教されなきゃ
いけないんだ…

まぁ あの女が
お前になびくなんて
ミラクルねーから
まちがっても
夢見んなよ
……クソ
クソッ
パ
…真紅

連絡…
来ないけどさ
今からでも
できる事って
ないかな…
過去を変えて…
今を変えるために
いいえ
それは
できないわジュン
世界は無限に
分岐していくわけでは
ないの
ずっと枝分かれを
していけば
段々と先細って
消えてしまう
「まいた世界」が
大きな幹だとすれば
この「まかなかった世界」は
分岐した先の先の
小さなひと枝

そんな…

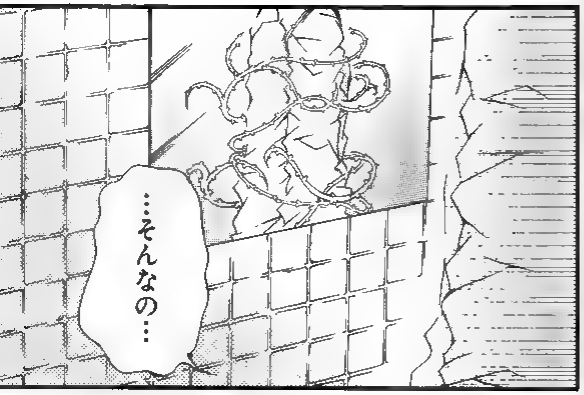
じゃあ過去を
変えたって

僕の世界は
何も
変えられないのか

僕は ずっと
このまま…？

真紅達も
帰って行って

また同じような
毎日に……



真紅が来て
何かが変わると
思ってた

全てが
いい方向に…

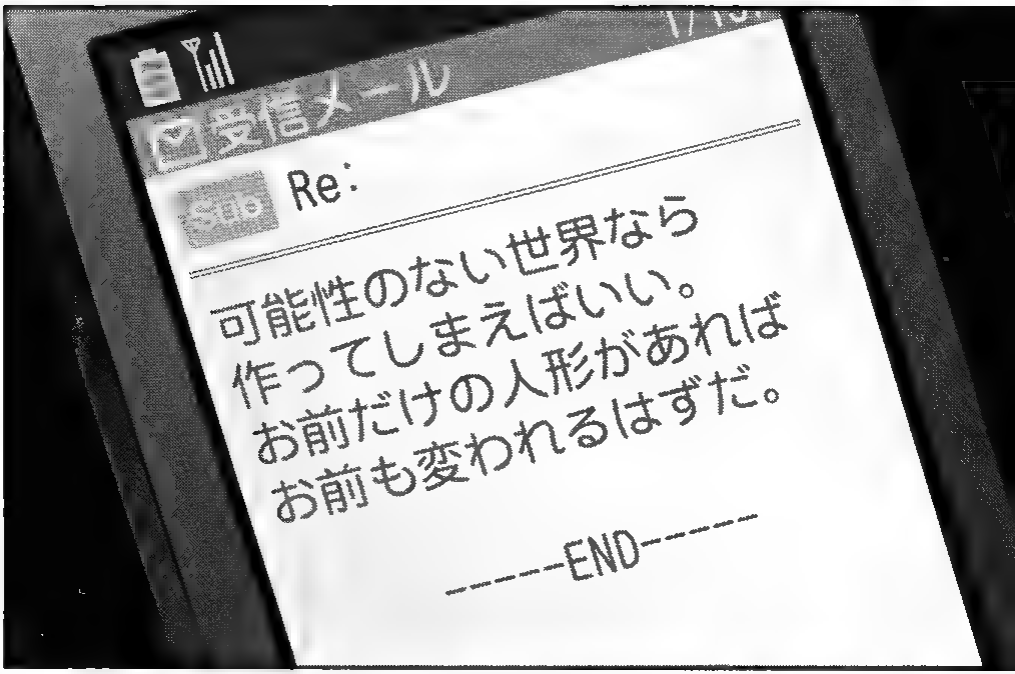
どうして僕だけの
人形が
いないんだろう

ずっと僕の
傍にいてくれる

僕だけの…

ピピピ…

……も
もしかして…
き…来た！
ばっ
まいた
僕からのメール…


受信メール
Sub: Re:
可能性のない世界なら
作ってしまえばいい。
お前だけの人形があれば
お前も変われるはずだ。
-----END-----

作ってしまえばいい

僕だけの
新・少女のつく
1,280円
のアンティーク
ここに再現
人形…!!
お前だけの
人形を――
むく…
す

to be continued

初出◆「週刊ヤングジャンプ」H20年20号、25号、29号、33号、39号

ヤングジャンプ・コミックス
ローゼンメイデン1

発行日 2008年12月24日[第1刷発行]

著　者 ——◆ PEACH-PIT
©PEACH-PIT 2008
編　集 ——◆ 株式会社ホーム社
〒101-8050　東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
電話　03(5211) 2651
発行人 ——◆ 太田富雄

発行所 ——◆ 株式会社集英社
〒101-8050　東京都千代田区一ツ橋2丁目5番10号
電話　03(3230) 6222[編集部]
03(3230) 6191[販売部]
03(3230) 6076[読者係]

デザイン——◆ ミルキィ・イソベ＋明光院花音(ステュディオ・パラボリカ)
プリンティング・ディレクター◆ 森岩麻衣子(凸版印刷株式会社)

Printed in Japan

印刷所 ——◆ 凸版印刷株式会社

造本には十分注意しておりますが、乱丁・落丁(本のページ順序の間違いや抜け落ち)の場合はお取り替え致します。購入された書店名を明記して、集英社読者係宛にお送り下さい。送料は集英社負担でお取り替え致します。但し、古書店で購入したものについてはお取り替え出来ません。
本書の一部または全部を無断で複写、複製することは、法律で認められた場合を除き、著作権の侵害となります。

ISBN 978-4-08-877566-1 C9979

◎この作品はフィクションです。
実在の人物・団体・事件などにはいっさい関係ありません。